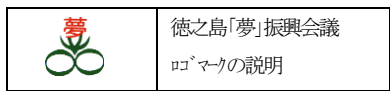


|  |   |
|--|---|
| <h1 style="text-align: center;">「夢」</h1> <p style="text-align: center;">振だより</p> | <p style="text-align: center;">憲章</p> <p style="text-align: center;">みんなが自分の「夢」を持っている<br/>                 「夢」を持ち続けることは生きる証<br/>                 ふくらんだ「夢」は明日への力となる<br/>                 「夢」の実現には努力がいる<br/>                 「夢」の輪を広げよう<br/>                 みんなの「夢」は日本中の人の「夢」につながる<br/>                 徳之島の「夢」を世界の「夢」の輪にしよう</p>   |
|  | <p>発行所 NPO 法人徳之島「夢」振興会議本部事務局 編集 町田 憲孝 他<br/>                 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-25-15 IB ビル2階 (池袋西口・津田事務所)<br/>                 TEL03-3987-4641 FAX03-5953-5622<br/>                 「夢」振・フラワー事務局〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-20-10-101<br/>                 ユイワークサポート内 TEL03-5449-8321 FAX03-5449-0347<br/>                 徳之島事務所 〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 1081 重岡 堯夫方<br/>                 TEL/FAX : 0997-83-3090</p> <p style="text-align: center;"><a href="http://www.tokunoshima-yumeshin.or.jp/">http://www.tokunoshima-yumeshin.or.jp/</a><br/>                 「夢」振興会議のホームページでもごらんになれます</p> |

第15号 YUMESHIN



「夢」の実生(みしよう=種から芽を出して成長すること)を表現  
 色彩・・・花は紅の情熱、葉は緑の活力  
 葉・・・双葉は象形文字の無限大、若芽は未来  
 花・・・歓喜・・・夢の表現

## 徳之島の進化に対応しよう

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事長 横田 捷宏



「夢」振の会員、役員の皆様には常日頃格別のご努力により業務的的確な運営に携わっていただき、心より感謝申し上げます。また徳之島の3町を始め、関係行政機関、諸団体、報道機関の方々には終始暖かいご指導、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

徳之島は国からの補助金や公共事業に支えられつつも、自助努力による生活の維持・向上に向けた動きが確実に進展しつつあるように思います。20年近くに及ぶ国営の畑地灌漑事業は徳之島ダムの完成と用水路の散水開始により、離島 No.1 といわれる農業潜在力を本格的に発揮させるようになる

でしょう。平成27年度からは奄美振興交付金の活用により念願の航路・空路補助金が実現し、特に低価格の航空路 LC Cは徳之島への新規参入も期待できるようになりました。これらの進展については、伊藤前鹿児島県知事と関係首長等のご努力に感謝する次第です。

徳之島と内地の交流は、高齢化の中でも出生率日本一を保持している実績や亜熱帯の魅力が評価されてか、大都市圏の複数の大学が各町との協力関係をスタートさせ、大学生の交流派遣を行なうなど新たな展開を見せてきました。遅れが心配されている奄美・琉球世界自然遺産の登録が平成30年に実現すれば、自然環境と伝統文化を基調とする奄美の観光振興が本格化するでしょう。農業生産と相まって特色ある6次産業が徳之島で発展する可能性も見えてきて、「ふるさと納税」への返礼品の工夫などもやっと感じられるようになりました。

「夢」振が発足して間もない10年ほど前、渋谷公会堂で盛大な島唄大会を主催し、新潟大震災の後には「山古志の闘牛復活」を祝ってバス5台で長岡市まで応援参加したことがあります。その後こうした華やぎと大動員の行事は少なく、「夢」振の活動は会員中心に徳之島を支援するものに絞られてきた感があります。

「物産販売」の支援については、定久さん以来の酒類(黒糖酒)販売免許も更新が続き、マンゴーなどの販売や物産展参加をあわせて宮原理事の細やかな配慮のお蔭でしっかり定着しました。本年3月下旬に河島副理事長のご縁で関西の尼崎駅前で開催された物産展「徳之島祭」を交流訪問しましたが、ここのフェアは2日間で、神戸と合わせ年2回の開催、しかも尼崎駅傍には小さいながら常設の店もあるとのことで、スタートして5年とは言え関西在住の徳之島人の底力を実感しました。会員の小林さんが設立された奄美海援隊(株)の新特産品開発も日本橋三越に中元商品として選ばれるまでになりました。浜町の明治座前で苦勞しておられる会員佐平さんのアンテナショップ「ぐーんと!奄美」との協力なども、いろいろ検討する余地があるように思います。

「徳之島花いっぱい」事業は100万本の花を植えようという村岡相談役のスローガンとともに「夢」振の最も特色ある挑戦でしょう。他方10年以上にわたり植え続けた花の半ばが、塩交じりの激しい風雨と日照りで失ってしまうという厳しい状況も調査で判明しました。しかし村岡、雪山、岡村さんへと続くフラワー委員長の努力が根を下ろし、最近では、

島の賛同者からの種苗や用地提供の申し出が相次ぎ、とくに高齢者を中心とする集落のグループが植樹と植樹後の世話を請け負って下さるなど、フラワーアイランドにふさわしい動きが出ています。徳之島の現場で交流や実務を担当して頂いている田川、重岡、堀江さんの3副理事長に感謝申し上げるとともに、今秋11月の新設徳之島高校10周年記念行事とあわせ各地で予定している植樹行事を機に、島全体のフラワー・ネットワークをさらにしっかりしたものにできればと念じています。

「夢」振の諸活動はふるさと徳之島を始めとする状況変化に応じて進化していく必要があります。NPO設立時以来の功労者が80歳を超えてなお活躍しておられるのを見ると、以前の島唄や旅行といった楽しみの行事も再考し、「夢」振の将来を担う若いメンバーの参加を募ることも必要かもしれません。徳之島3町や関西の一般社団法人徳之島、徳之島観光連盟等諸団体のご指導を得て、国内他地域との交流をさらに広げることも考えられるでしょう。特にフラワーについては、井上会員が講演された鴻巣市のケースのように公園や道路際の花も自宅庭の花も「コミュニティガーデン」として育て、愛でる施策を島の当局に提案してはどうかと考えています。本年初め三反園様（新鹿兒島県知事）に「夢」振とフラワーのことを立ち話した際、「一緒にやりましょうよ」と言われたことを思い出しました。徳田前理事長が掲げられた「夢」振の目標はまだまだ遙かです。「夢」振会員の皆様や関係者方々の活発なご意見、ご指導をお願い申し上げます。

|   |  |
|---|--|
| <p><b>NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事長</b></p> <p>(財) 鹿兒島奨学会理事</p> <p>(財) 奄美奨学会理事</p> <p>NPOふくしま再生の会監事</p> <p><b>横 田 捷 宏</b></p> <p>(伊仙町出身)</p> <p>メール：<a href="mailto:k-yokota@y8.dion.ne.jp">k-yokota@y8.dion.ne.jp</a></p> | <p><b>松元建設(株) 一級建築士事務所</b></p> <p>一級建築士</p> <p>代表 <b>松 元 啓 一 郎</b></p> <p>〒351-0035</p> <p>埼玉県朝霞市朝志ヶ丘 4-2-16</p> <p>TEL:048-475-2549</p> <p>FAX:048-475-2133</p> <p>Email:<a href="mailto:wapart8@gmail.com">wapart8@gmail.com</a></p> |
|---|--|

|  |  |
|--|--|
| <p>厚生労働大臣認可労働保健事務組合 相互労働事務センター<br/>         社会保険労務士法人 松林労務管理事務所<br/>         社員教育訓練／賃金・就業規則<br/>         社会保険・労働保険／個別労働紛争解決の相談<br/>         コンピュータ給与計算／厚生年金受給指導</p> <p>理事長 松林 清雄 元関東徳州会会長<br/>         所長 松林 慎二 特定社会保健労務士<br/>         松林 陽子 社会保健労務士</p> <p>〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10<br/>         ムサシヤビル7F (茅場町駅)<br/>         TEL:03-3553-9601(代)FAX:03-3555-9823<br/>         自宅〒343-0032 越谷市袋山 493-21<br/>         TEL/FAX : 048-976-5288<br/>         Email:<a href="mailto:k-matsubayashi@lobor-manage.com">k-matsubayashi@lobor-manage.com</a></p> | <p>現 NPO法人徳之島「夢」振興会議理事</p> <p>現 神奈川奄美会副会長</p> <p>元 鹿兒島県小中教員 (昭31年～47年) 16年間<br/>         元 神奈川県小教員(昭47年～平成5年教員職4年) 21年間</p> <p>元 神奈川県寒川町議会議員(3期・副議長)</p> <p><b>松 田 健 一</b> (徳之島町徳和瀬出身)</p> <p>〒253-0103 神奈川県高座郡寒川町小谷 3-2-46<br/>         TEL/FAX: 0467-75-5432</p> <p>Email:<a href="mailto:ken-matsuda@kenichi-matsuda.com">ken-matsuda@kenichi-matsuda.com</a></p> |
|--|--|

# 『 フラワー委員長挨拶 』

NPO法人徳之島「夢」振興会議 理事  
フラワー 委員長 岡村 隆文

3年間中断していた、徳之島の小学校・中学校・高等学校への記念植樹が、畑山フラワー委員のアンケート調査結果に基づいて、3月末から4月上旬にかけて実施されました。(1校だけ植樹場所の確保が難しいとの理由で辞退)。

丈2m余の緋寒桜が、重岡「夢」振 徳之島所長を始め、伊仙町では堀江副理事長、天城町では田川副理事長を中心とした各校区の地域の方々のご協力も頂きながら植樹されました。根付きも良好で1～2年中には花を持つのではないかと連絡も受けています。大勢の方々のご協力で深く感謝申し上げます。

その他、阿権集落に緋寒桜を30本、山集落に20本、泉重千代翁公園周辺に40本や5集落への助成等々実施致しています。これらは全て皆様からの浄財によって賄われております。この紙面をお借りして、改めて厚くお礼申し上げます。

上記しました植樹場所は(これまでも各地に沢山あります)、きっと皆様方にもご縁のある学校や集落であろうかと思っています。帰郷の折には、是非ご覧になれることをお勧めいたします。そして、私共のこの活動に尚一層のご理解とご協力をお願いいたします。

来る11月3～6日には徳之島「夢」振興会議の“徳之島大植樹祭”を企画しています。“徳之島大植樹祭”については河島副理事長、宮原理事のお二人が6月帰郷の折に徳之島在住の「夢」振関係者や徳之島高校と打ち合わせをして来てくれました。概要は、井之川集落に100本の緋寒桜、岡前の西郷公園周辺に20本の緋寒桜、亀津の大原に30本の緋寒桜、新設徳之島高校10周年の記念植樹に10本を計画致しております。井之川集落については町田進氏、岡前については永井区長にご尽力を頂きました。ありがとうございます。

また、徳之島高校とも白石校長先生、馬場教頭先生方と色々協議しており、協力関係を構築すべく話が進んでいます。これから諸々の分野で期待すること大であります。

皆様からの浄財は大きな花となり、世界自然遺産になる島“徳之島”を彩ってくれることでしょう。

徳之島に“夢”をと思い馳せておられる皆様様に“幸多かれ”と祈念申し上げます。

## 「夢」振・賛歌

## 花の徳之島(平成20年発表)

作詞 利 元一郎(轟木出身)

作曲 久永 美智子

編曲 泉原 孝仁(井之川出身)

振付 木村 浩子(旧姓立花)

1. (男)咲いた咲いたよ ハイビスカスが 空の青さに 人情け 気候温暖 住みやすく 笑顔で語る

しまんちゆ 島人に(ソレ) (二人)こころいや心癒す 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで

2. (女)咲いた咲いたよ そてつ蘇鉄の花が あおさ海の紺碧に 夢染めて 気候温暖 住みやすく 島の娘の

やさしさに(ソレ) (二人)心ひらく 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで

3. (男)咲いた咲いたよ アダンの花が 母の笑顔が 目に浮かぶ 気候温暖 住みやすく あした未来を語る

しまんちゆ 島人に(ソレ) (二人)こころおど心躍る 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで

4. (女)咲かせましょう 貴方の花も 溢れる思い 郷土愛 気候温暖 住みやすく 踊り明かした

十五夜に(ソレ) (二人)心酔わせる 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで

## 相撲甚句「夢」振興会(平成18年発表)

作詞 元力士:一ノ矢 (大相撲初の国立大出身力士)

本名 松田哲博(徳和瀬出身)

(ハアー ドスコイ ドスコイ) ♪ハアーエー (ハアー ドスコイ ドスコイ) 故郷離れて 幾年月ヨ  
(ハアー ドスコイ ドスコイ)ハアー いつも心に 徳之島 青い海山 さとうきびチュッキヤイ節の  
三線(さんしん)の 唄にゆれる 赤花のハイビスカスやガジュマルと 全島(ぜんとういち)の闘牛で  
熱き心を滾(たぎ)らせて 生きてきました 大和世(やまとうゆ)で せめて少しの恩返しフラワーロードに  
夢託しワイド祭りで 輪を広げ 山古志村まで 夢振興 この度目出度く NPO キハレー 島人(しまんちゆ)  
ヨーホホホイ ハアー 夢振興会ヨ (ハアー ドスコイ ドスコイ) ♪



# 美しいサクラ咲かせて

## 徳之島「夢」振 植樹用の花木提供

### 卒・入学記念に3年ぶり再開

【徳之島】徳之島出身者など有志でつくるNPO法人徳之島「夢」振興会議(事務局・東京都、横田捷宏理事)のフラワーロードプロジェクト・徳之島花いっぱい運動では今春、児童生徒の記念植樹用花木の提供を3年ぶりに再開。徳之島町立神之嶺小では11日、新1年生12人が、会員たちの協力でヒカンザクラの幼木1本を校内に植えた。



同プロジェクトは2004年、「ふるさとに百万本の花木を植えて美しい島に」と県道沿いへのハイビスカス植樹が始まった。翌04年から島内全小の新入学児童1人1人の記念植樹用に苗を提供するなど本格化。その後すべての中・高校入学記念記業記念用も加え、開花

入学記念のヒカンザクラを植樹する新1年生たち。11日前、神之嶺小

念用にも広げていた。「可能期に育ったヒカンザクラが、本格化10年を経て植栽スペース確保(約3m)を1、2本ずつ用意。希望のあった小中学生、14年から2年間高3校に計53本を贈った。

神之嶺小(東友幸校長)には「夢」振興会

議の重岡堯夫(たかお)徳之島事務所長(72)ら会員3人が訪れ、「6年間、サクラにしっかりと水をやって花を咲かせて。卒業後もサクラと再会に来てほしい」と期待。子どもたちは真新しい運動靴の泥汚れも気にせず、「きれいなサクラが咲きますように」と全員で土を入れた。

フラワー会員になって

めざそう “徳之島に 100 万本の花を”

有限会社 ニッコー通商

代表取締役

岡村 隆文 (伊仙町 阿権出身)

〒108-0071 東京都港区白金台 2-27-7-601

TEL・FAX:03-5449-0503 携帯 090-1128-7739

【故郷を花一杯にするのは私たちです。

帰郷時に母校等に記念植樹をして、明治時代は学問日本一の徳之島、現在は長寿、子宝日本一の徳之島、そして、これからは「花の徳之島」日本一を私たちの手で作りましょう】

日時:平成27年11月29日(日) 時間 14:00~19:00

場所:ニューオオタニ イン 東京(JR山手線 大崎駅北改札口徒歩1分)

出席者(順不同): 正会員 横田捷宏,村岡清男,雪山渥美,津田和紀,河島良政,川畑進,岡村隆文,松田健一,市村康,幸田晋典,  
福田毅夫,井上脩士,井上洋子,宮原たつ子,小林正人,平山徳廣,勝光重,大吉廣子,町田憲孝  
賛助会員 井口京子 一般参加者 新井田勝(関東徳州集會幹事長)……………以上21名

第一部 2015年度臨時総会(14:00~17:00)

敬称略

1. 開会 14:00 ……………司会 川畑 進 専務理事
2. 理事長挨拶 ……………理事長 横田 捷宏
  - ① 3代目 岡村フラワー新委員長は初代、2代目に引続き大活躍中(フラワーネットワーク作りに邁進中)。
  - ② 島は今ミカンコミバエ大流行中で大変であるが森山農産大臣が半年で退治約束しているので期待したい。
  - ③ 関西の「一般社団法人徳之島」とは、河島副理事長がコンタクトして来春3月に交流実施で進める方向。
  - ④ 奄美奨学金(3万円/月)は徳高・樟南第二高の校長と年明け早々にも活用方向で関係者に動いて頂く。  
具体的には宮原理事→遠藤さん(徳高会会長)→徳高校長・宮原理事→樟南第二高校長で話を進める。
  - ⑤ 世界自然遺産については土地の主権者との協議で平成29年度は少し厳しそうだが1年遅れで登録可能性大。
3. 平成27年度活動中間報告と今後の活動方針……………専務理事 川畑 進
  - (1) 全体的な活動と今後の方針
    - ① 5月20日~23日に3町役場表敬訪問・徳之島で第6回フラワー観光サミット及び記念植樹開催。
    - ② 6月定期総会実施(市ヶ谷駅傍:ホテル グランドヒル市ヶ谷 25名出席)
    - ③ 7月五反田でフラワー委員会開催
    - ④ 10月会報誌「夢」振だより第14号発行
    - ⑤ 10月関係役員会開催(於:五反田ユイワークサポート事務所):臨時総会兼忘年会日程他決定
    - ⑥ 11月臨時総会兼忘年会開催
    - ⑦ 定款見直しについては2016年度定期総会に於いて討議予定。
    - ⑧ 来年11月(徳高伊仙農高統合10周年イベントに合わせて)飛行機チャーター徳之島大植樹祭計画検討中。
    - ⑨ 将来の徳之島会館建設については関西とも協議しながら実現に努力していく。
  - (2) 個々(各担当)の活動中間報告
    - ① 町田事務局長:会員状況報告(イ)会員数147名(正会員115名/賛助会員32名内2015年度新規正会員5名)  
(ロ)会報誌14号発行に際し多くの寄稿、賛助広告のご協力が有り内容豊富しかも赤字にならずに済んだ。
    - ② 宮原物産販売担当理事:柑橘類についてはミカンコミバエの問題有12月中旬出荷可否決定予定/焼酎在庫多、積極的な購入期待/贈答用徳之島セット(8品:3,300円+送料)販売開始。8品内容:純黒糖,ゴマ黒糖,コーヒー黒糖,黒糖豆,島ざらめ,ましゅ(塩),ポンパイヤ漬,ニンニクラー油みそ
    - ③ 岡村フラワー委員長:(イ)5月故郷でフラワー観光サミット開催(34人出席…関東「夢」振会員8人、故郷「夢」振会員9人、徳之島観光連盟1人、3町行政人、各集落フラワーリーダー3人、他7人(岡村理事友人等)  
(ロ)フラワー観光サミット開催記念植樹:阿権集落緋寒桜30本・山集落緋寒桜20本(11/20現在全て根付く)。  
(ハ)7月フラワー委員会開催(於:五反田ユイワークサポート事務所)  
(ニ)10月フラワー委員会開催(於:五反田ユイワークサポート事務所):故郷花壇等花木育成団体助成推薦団体等決定
    - ④ 河島副理事長:関西の一般社団法人徳之島関連(イ)「夢」振臨時総会兼忘年会にお祝いメッセージ届く。  
(ロ)来年3月尼崎駅前で開催する「徳之島まつり」で「夢」振有志が出向き交流する方向でコンタクトを取る。
    - ⑤ 津田副理事長:(イ)仕事の関係で時々帰郷しているが、その都度何人が連れて行っている(4月7人、10月7人、11月8人)11月帰郷時来秋11月の大植樹祭について重岡所長と打合せを持った(重岡所長が声を掛けたらすぐ会員が6人集まった)。
  - (3) 各個人の活動状況及び意見
    - ① 小林正会員(株)奄美海援隊 代表取締役:(イ)現在サンコンウコンは名古屋、ゆいの島石鮎は埼玉で生産中、将来は徳之島へ生産拠点を移す。(ロ)大手デパート(三越)のバイヤー2名連れて徳之島訪問実施。徳之島の農家やみのり館と三越で食品を共同開発して全国販売検討中(徳之島特産品は全て(株)奄美海援隊が仕入三越が全国販売予定)。(ハ)三越バイヤーの方達は徳之島のあちこちを見て回り売れる食材が豊富に有ることに



驚いていた。(二) 2017/10 鹿児島—徳之島の格安航空運行目指して各部門と折衝中、JAC と競合ではなくパイを増やす努力をしたい。

- ② 市村理事：(イ) 環境関連の自社の特性を生かし雨の降雨マップを徳之島へ無料配布検討中。(ロ) ドローンを活用し空から農産物の盛衰状況を写真撮影して、徳之島農業の活性化する方策考慮中。(ハ) パンパイヤジャガイモが徳之島の土壌に適していると考えますがジャガイモは時期により価格が大幅に上下するのでパンパイヤ生産を進めたい。
- ③ 平山正会員 (関東徳州会会長)：(イ) 新井田 勝(関東徳州会幹事長)紹介 (ロ) 「夢」振入会の動機→村岡副理事長 (現相談役) のフラワーに対する熱意に共鳴して入会。(ハ) 来年 2 月の代々木公園で実施するイベントを是非成功させたい、ご協力お願いしたい。(ニ) 別件東北楽天イーグルス入団のオコエ選手の祖母は伊仙町出身 (是非応援を)。
- ④ 勝正会員：(イ) 来年 2 月代々木公園イベント広場で実施する「第 4 回徳之島観光・物産フェア in 東京」には 1 回～3 回まで携わって来た。その実現には「夢」振の絶大な協力が有った。(ロ) このイベントは島との連携を重視して、島の生の声を聞いた活動が肝要。(ハ) このイベントは島の PR だけでは物足りず、今後はグレードアップ要と考える。
- ⑤ 川畑専務理事：来年 11 月の大植樹祭に対する基本的な考え：(イ) 個人単位で植樹実施 (ロ) 2 泊 3 日予定 (ハ) 民宿利用 (ニ) 交通はバニラ又は JAL 考慮 (ホ) 費用は 7 万円前後予想。

#### 4. 講演：井上洋子理事

タイトル：オープンガーデンへの取組と故郷徳之島へ展開の夢

埼玉県鴻巣市はパンジーの大生産地「花の町」「人形の町」が町のキャッチフレーズであった。10 年前永六輔さんがラジオでそれほでもないと言うような発言がきっかけで住民が発奮してオープンガーデンへの取組開始。最高で 80 軒以上のオープンガーデンの家が有り、1 回/年 数日間オープンガーデンバスツアーも開催されている。ただ、問題も有、車で来る人もおり、200 人/日以上も見学者有 (近所の交通大渋滞で交通整理に追われる人も居る)。オープンガーデンが有名になった事もあり、ドコモがオープンガーデンマップを作成して PR してくれている。オープンガーデンが有名になったので市も力を入れ始め、市内 3ヶ所の駅のロータリー (東口/西口) 花壇整備した。

長野県小布施市は 1 年中オープンガーデン開設→100 万人以上/年間観光客が来る。上から横からサポート要と考える。特に子供たちは手助けしながら花の名前を覚え、雑草を覚え、害虫を覚える。

故郷徳之島への展開について徳之島には熱帯植物、島百合、ハイビスカスが合うのではないかと、長野県小布施市が非常に参考になると思っている。

講演に対する質疑

- ① 幸田理事：先日日本で唯一焼き畑農業を実施している宮崎県椎葉村へ行った。そこは体験学習として小学生、中学生にソバを作って食べさせていた。その時は小学生 40 人、中学生 26 人参加していた。→体験学習は非常に重要である。
- ② 井口賛助会員：今日は女性の参加者が少なすぎると痛感した。また、花は女性が得意なので、今後はもっともっと女性に呼掛け盛り上げたいと感じた。
- ③ 村岡相談役：①鴻巣市のオープンガーデン活動は行政主導？それとも民間の自主？…当初は民間自主、今は行政の協力も大きい。②徳之島の場合も世界自然遺産登録に向けて行政や観光連盟とも連携を深めた、官民協力体制が望ましい。

#### 5. 忘年会実施 (17:00~19:00)

- ① 横田理事長の挨拶
- ② 河島副理事長の乾杯の音頭
- ③ 村岡相談役のハーモニカ伴奏で「故郷」「徳之島小唄」全員で合唱

伊仙町出身で歌手活動をしている指宿桃子さん、伊成実さんの三味線の調べに乗せて数々の島唄で場を盛り上げや、全員で輪になって「夢」振賛歌「花の徳之島」を歌い、踊る。最後は松田健一理事の閉会の挨拶に引続き津田副理事長の一本締めでお開き。

以上

売られ行く子牛の声に痛む胸  
小包を開ければ里の香母の味  
古日記悔いはないかと聞いてくる

「夢」振理事 とちょう川柳会 信 寛 良

(徳之島町花徳出身)

〒350-0216 埼玉県坂戸市柳町 13-3

TEL/FAX:049-281-8519

E-mail:sansin\_nobu@jcn-knt.jp

奄美料理 新宿 たかぐら

日曜日でも、同窓会、会社の親睦会  
各種宴会授かります。

店主 上野 捷一

〒160-0022

東京都新宿区新宿 2-12-11 林ビル 2F

TEL:03-3354-1973

# NPO法人徳之島「夢」振興会議

2016年度(第10回)通常総会 議事録

議事録記録者(事務局): 町田 憲孝

日時:平成28年5月29日(日) 午後2:00~7:00

場所:ホテル ニューオータニ イン 東京 (JR 山手線大崎駅徒歩1分)

出席者(順不同): 正会員 横田捷宏、村岡清男、雪山渥美、河島良政、津田和紀、川畑進、岡村隆文、福田毅雄、藤本勝博、宮原たつ子、幸田晋典、矢島和義、勝光重、木村浩子、松元啓一郎、小林正人、平山徳廣、福井巖、鶴野忠光、町田憲孝。

賛助会員: 村岡吉宗、遠藤美恵子、千葉タズエ。 会員以外: 福山博明

来賓: 塩田康一氏(講演会 講師)・国元正俊氏、小林昭弘氏(一般社団法人徳之島関係者)・小西和信氏、駒宮知恵氏、矢田沙織氏、岩部智子氏(武蔵野大学関係者)

## 第一部 2016年度(第10回)通常総会(14:00~16:15)

敬称略

- 1.開会 14:00..... 司会 川畑進 専務理事
2. 正会員出席者の確認及び報告:正会員数 116名 正会員出席者 20名 委任状 64名 1/2以上出席
3. 理事長挨拶及び来賓紹介..... 理事長 横田捷宏
4. 議長選出 議長:松元 啓一郎
5. 議事録署名人選出:宮原たつ子
6. 議事

### 第1号議案 平成27年度事業報告

- (1) 全体経過報告(故郷でのフラワー観光サミット開催による観光連盟との協調体制確立、関西の「一般社団法人徳之島」との連携強化、代々木公園イベントで徳之島産品販売他多々).....川畑 専務理事
- (2) フラワープロジェクト活動報告(1年間休止していた活動再開 128万円強支援して学校に桜の成木 53本植樹、フラワー活動熱心な5集落、空港・港花壇管理等に支援金、試験的に伊仙町の小中全校に「夢」振ロゴマーク入りプランターを各10ヶ寄贈他沢山の施策実施).....岡村フラワー委員長
- (3) 物産販売報告(徐々に増えて来ている。只酒類は納税額も大、更なる購入期待).....宮原物産販売担当理事

### 第2号議案 平成27年度会計報告及び監査報告

- (1) 平成27年度会計報告(収入予算 280万円→実績 287万円・支出予算 280万円→実績 346万円...フラワー活動再開で多額出費).....藤本勝博 理事(会計長)。
- (2) 平成27年度監査報告(領収書と合致確認:松林清雄 監事・成島清監事).....欠席監事の代理で報告(藤本勝博 理事)。

### 第3号議案 平成28年度事業計画(案→決定)下記説明後審議し全て承認.....川畑 進 専務理事

- (1) 全体事業計画(メインは11月徳高・伊仙農高統合10周年イベント協力事業として徳之島大植樹祭実施・推進メンバー:岡村フラワー委員長、河島副理事長、津田副理事長、宮原理事)
- (2) フラワープロジェクト活動(上記(1)と関連して要望により井之川集落に桜苗木100本寄贈予定)
- (3) 物産販売(贈答用 徳之島セット8品 販売開始、マンゴー受付開始7~8月、たんかん受付開始2~3月上旬、各種焼酎年中受付...徳之島の農産物、加工品で元気な故郷作りに貢献を)。

### 第4号議案 平成28年度会計予算

基本的には従来予算を踏襲。但しフラワーの大型出費が無くなるので支出は280万円予定。

### 第5号議案 役員改選(本年度は2年に1度の役員改選年度の為、若手及び女性を大幅増員しました。)

- (1) 資料1を上程→全員一致の賛成を得て決定した。

### 第6号議案 その他

関西の「一般社団法人徳之島」副理事長 国元 正俊氏のご挨拶(詳細10ページ)

武蔵野大学関係者のご報告(詳細10ページ)

「夢」振活動一時休止会員の取扱いについて(本件については専務理事が個別に当たって再活動の意志を確認して対応する)。会報誌15号発行について(8,9月頃発行予定...寄稿及び賛助広告でのご協力を是非お願いします)。

### 7. 閉会 16:15

第2部 基調講演(16:20~17:00)

演題：地方創生への取組.....塩田 康一氏(内閣府地方創生推進室 参事官)

(1) 地方創生への取組 (詳細 11 ページ)

第3部 懇親会(17:05~19:00)

来賓ご挨拶：小林昭弘氏（「一般社団法人徳之島」専務理事）、遠藤美恵子氏（徳高会会長）

- (1) 開会は雪山渥美 相談役のご挨拶及び乾杯の音頭
- (2) 木村浩子 新理事（伝統芸能 松浦学院 名取：登木スズメ）による踊り：独楽披露
- (3) 村岡清男 相談役のハーモニカ伴奏で故郷・徳之島小唄・島育ちを全員で合唱
- (4) 閉会は矢島和義 新監事によるご挨拶及び1本締め

他：小林正人氏「奄美海援隊（株）」社長より今年大相撲 武蔵川部屋へ入門し5月場所で「新序出世披露」を行った東天城中学出身 徳田龍太郎君（15歳・190センチ・123キロ）の応援依頼のご挨拶がありました。

以上

|   |  |
|---|--|
| <p>社団法人 鴻巣市医師会立<br/>鴻巣准看護学校</p> <p style="text-align: center;"><b>井上 脩士</b></p> <p>校長</p> <p>学校 埼玉県鴻巣市中央2番2号<br/>〒365-0032 TEL:048-543-1812<br/>FAX:048-543-1810<br/>ホームページ：<a href="http://www.sakitama.or.jp/kfma/index.html">http://www.sakitama.or.jp/kfma/index.html</a></p> | <p>内科・小児科・胃腸科<br/>北鴻巣クリニック</p> <p style="text-align: center;"><b>井上 脩士</b></p> <p>院長</p> <p>〒365-0073 埼玉県鴻巣市八幡田 531<br/>TEL:048-596-1423<br/>FAX : 048-596-6139<br/>Email:<a href="mailto:yuclinic@kjd.biglobe.ne.jp">yuclinic@kjd.biglobe.ne.jp</a></p> |
|---|--|



国際法務  
川畑行政書士事務所

INTERNATIONAL LEGAL AFFAIRS KAWABATA OFFICE



「弁護士法人パートナーズ法律事務所」及び「津田司法書士事務所」並びに「小林田中税理士法人等」と緊密に連携し、ワンストップ法務サービスを提供致します。

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-29-5 山の手ビル10階C  
TEL:03-5904-8777、FAX:03-5904-8778、URL: <http://www.ila-sk.com>  
「関東山和会 (<http://creative-award.yahoo.co.jp/>) も宜しく申し上げます。

◇ Total Support Business ◇

株式会社 ユイワーク・サポート

宮原 たつ子 (松原出身)

代表取締役

---

〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-20-10-101  
TEL.03-5449-8320 FAX.03-5449-0347  
mail:[info@yui-work.net](mailto:info@yui-work.net)  
URL: <http://www.yui-work.net>

事業内容

- 業務代行サービス
  - ・ 電話受付、通販受付等のコールセンター業務
  - ・ データー入力及び事務処理代行サービス
- インターネット関連
  - ・ 会員向け高速メール配信ソフト販売
  - ・ ホームページ制作
  - ・ SEO 等、IT 関連サービスコンテンツの提供
- その他
  - ・ NPO 法人徳之島「夢」振興会議 協力事業  
(徳之島産直品・・・タカノ、マゴロ、黒糖焼酎他の物産)



平成28年度～平成29年度「夢」振役員の役職互選

| NO. | 役職   | 区分    | 氏名     | 出身   | 担当業務                    | 備考        |
|-----|------|-------|--------|------|-------------------------|-----------|
| 1   | 理事長  | 留任    | 横田 捷宏  | 伊仙町  | 会の代表                    |           |
| 2   | 副理事長 | 留任    | 河島 良政  | 徳之島町 | 理事長補佐・会務全般・関西担当、広報担当    |           |
| 3   | 副理事長 | 留任    | 津田 和紀  | 徳之島町 | 理事長補佐・会務全般・渉外担当・観光開発担当  |           |
| 4   | 副理事長 | 再任    | 堀江 淳一  | 伊仙町  | 理事長補佐・伊仙町フラワー推進管理・育成担当  |           |
| 5   | 副理事長 | 新任    | 重岡 堯夫  | 徳之島町 | 理事長補佐・徳之島町フラワー推進管理・育成担当 | 徳之島事務所長兼務 |
| 6   | 副理事長 | 新任    | 田川 忠良  | 天城町  | 理事長補佐・天城町フラワー推進管理・育成担当  | 空港花壇管理担当  |
| 7   | 専務理事 | 新任    | 町田 憲孝  | 徳之島町 | 理事長補佐・会務全般・会報誌製作担当      | 事務局長兼務    |
| 8   | 理事   | 留任    | 岡村 隆文  | 伊仙町  | フラワー委員長・フラワー基金集金担当      | フラワー企画全般  |
| 9   | 理事   | 留任    | 松田 健一  | 徳之島町 | 会務全般・アドバイザー             | 元専務理事     |
| 10  | 理事   | 留任    | 定久 文三  | 徳之島町 | 会務全般・アドバイザー             | 元専務理事     |
| 11  | 理事   | 留任    | 市村 康   | 伊仙町  | 関西担当（関西での「夢」振普及活動）      | 元専務理事     |
| 12  | 理事   | 理事へ変更 | 川畑 進   | 徳之島町 | 会務全般・事務局                | 前専務理事     |
| 13  | 理事   | 留任    | 藤本 勝博  | 徳之島町 | 会計長                     |           |
| 14  | 理事   | 留任    | 宮原 たつ子 | 天城町  | 会務全般・物産販売担当・会計担当        |           |
| 15  | 理事   | 留任    | 井上 脩士  | 徳之島町 | フラワー活動・観光開発             |           |
| 16  | 理事   | 留任    | 井上 洋子  | 徳之島町 | フラワー活動                  |           |
| 17  | 理事   | 留任    | 信 寛良   | 徳之島町 | 会報誌製作編集委員               |           |
| 18  | 理事   | 留任    | 幸田 晋典  | 徳之島町 | フラワー活動・観光開発             |           |
| 19  | 理事   | 留任    | 福田 毅雄  | 伊仙町  | フラワー活動・観光開発             |           |
| 20  | 理事   | 留任    | 徳山 泰夫  | 徳之島町 | フラワー活動・観光開発             |           |
| 21  | 理事   | 留任    | 上岡 弘明  | 天城町  | アドバイザー                  |           |
| 22  | 理事   | 留任    | 保井 和夫  | 徳之島町 | フラワー活動                  |           |
| 23  | 理事   | 留任    | 重村 宏明  | 伊仙町  | フラワー活動                  |           |
| 24  | 理事   | 新任    | 東 勇吉   | 徳之島町 | 会報誌製作編集委員               | 前正会員      |
| 25  | 理事   | 新任    | 村上 美代子 | 天城町  | フラワー活動・観光開発             | 前正会員      |
| 26  | 理事   | 新任    | 大吉 廣子  | 天城町  | フラワー活動・物産販売             | 前正会員      |
| 27  | 理事   | 新任    | 木村 浩子  | 徳之島町 | 芸能担当・フラワー活動             | 前正会員      |
| 28  | 理事   | 新任    | 勝 光重   | 伊仙町  | 広報担当                    | 前正会員      |
| 29  | 監事   | 留任    | 成島 清   | 徳之島町 | 会計監査                    |           |
| 30  | 監事   | 新任    | 矢島 和義  | 徳之島町 | 会計監査                    | 前正会員      |
| 31  | 顧問   | 留任    | 徳田 昌則  | 徳之島町 | 会務全般・アドバイザー             | 元理事長      |
| 32  | 相談役  | 留任    | 村岡 清男  | 徳之島町 | 会務全般・アドバイザー             | 元副理事長     |
| 33  | 相談役  | 留任    | 雪山 渥美  | 天城町  | 会務全般・アドバイザー             | 元副理事長     |
| 34  | 相談役  | 新任    | 松林 清雄  | 天城町  | 会務全般・アドバイザー             | 前監事       |

※ 平成28年度～平成29年度「夢」振新役員の担当業務等(について7/30(土)理事会に於いて提案し、(後日 本人の了解を得て決定した)。

※ 広報担当はイベント時の写真撮影が重要な業務の一つである。

関西の「一般社団法人徳之島」副理事長 国元 正俊 氏のご挨拶

関西の「一般社団法人徳之島」設立経緯

平成 23 年 2 月設立：鹿児島県大阪事務所の伊喜功所長（犬田布出身）から徳之島 3 町の財政は非常に厳しく日本の地方自治体でワースト 10 近辺に位置している。ここを何とか元気の故郷に育てようと言う指導の元、関西には「関西徳州会」と言う組織が有って故郷の為に種々汗を流しているがこれの欠点は執行部が 3 町輪番制で 2 年単位で交代する為、一貫した取組が不十分であった。長期的に一貫した施策を継続的に実行するために「一般社団法人徳之島」は設立された。故郷に貢献できる一番良い方法は何かを考えた時、島の基幹産業は農業である為、農産物や特産品販売拡大が元気の故郷作りには不可欠との考えの下に農家育成を最大の目標に取組開始した。具体的には

- (1) 平成 24 年以降毎年 3 月に尼崎で「徳之島祭り」を開催し、平成 28 年以降は秋にも今度は神戸でも「徳之島祭り」を開催予定している。
- (2) この祭りの特徴は農産物を農協を通さず農家から直接消費者へ届けるやり方を採用している。
- (3) 2016 年 3 月第 5 回目を開催したが地域に浸透し毎年右肩上がりに売上増になっている。
- (4) 大阪・神戸で毎月 100 万円分の徳之島産品を販売している。
- (5) 農産物加工機器購入の 80%を補助金として出している。
- (6) 今、徳之島町婦人部より真空パック機器導入を要望されている。
- (7) 役員が直接農家を訪れ、農家の生の声を吸上げて生かす取組も開始している。
- (8) 現在は役員 14 名社員 16 名の組織であるがこれをもっともっと拡大する予定である。
- (9) 国元 正俊 副理事長と「夢」振の河島 良政 副理事長は同級生で友人関係にあるので今後は双方が連携強化しながら故郷発展に尽力して行きたい。

武蔵野大学関係者のご報告

1. 徳之島 NAVI 報告（現在作成途中）

- P1～2 目次
- P3～6 海（手々海浜公園・畦プリンスビーチ・喜念浜海水浴場・ヨナマビーチ）
- P7～10 景観（犬田布岬・ソテツトンネル・ゴリラ岩・ムシロ瀬・犬の門蓋・ミヤトバル）
- P11 自然（アマミノクロウサギ・アマミハナサキガエル・アカヒゲ・オビトカゲモドキ）
- P12 お土産（シークニンジュース・純糖蜜・Tiny ジェラート・豚味噌・生姜シークニンジャム）
- P13～14 伝統（闘牛・三十三聖地）
- P15～16 体験
- P17～18 カフェ
- P19～20 宿（ホテルサンセットリゾート・民泊 幸ちゃん・きむきゅら&ときわや・バンガロー）
- P21 アクセス（東京—鹿児島—徳之島、東京—奄美大島—徳之島）
- P22 お礼

2. 平成 28 年度 徳之島町 農業体験実習プログラム（1 日目・8 日目は羽田—徳之島間の往復）

学生への課題：島の魅力を踏まえてリピーターを増やそう！

- (1) 来てみたら、すごく良かったと思わせるにはどうすれば良いか
- (2) 2 回目来てもらう為にはどうすれば良いか
- (3) もっと島を魅力的にするにはどうすれば良いか。

60 名以上の希望者の中から 60 名（男女各 30 名）にしぼる。10 人づつ 6 班に編成

実習期間は 7 月 11 日～9 月 12 日

農作業体験実習：2 日目～7 日目午前中まで。但し 5 日目は一日中島のフィールド調査を実施

7 日目午後～お礼会と発表準備、夕方～夕食会と課題発表

以上

|  |   |
|--|---|
| <p>総合結婚式場・大小宴会場</p> <p><b>ホテル ニュー にしだ</b></p> <p>観光に・ビジネスに街中の快適ホテル</p> <p>〒891-7111 徳之島町亀津 7380</p> <p>TEL:0997-83-2400</p> <p>西田不動産(土地建物売買他)</p> <p>ニューにしだ タクシー</p> | <p><u>里帰り・団体旅行のご用命は</u></p> <p><b>株楽園企画</b> (旧奄美旅行センター)</p> <p>(鹿児島県知事第 3-227 号)</p> <p>〒891-9301</p> <p>鹿児島県大島郡与論町茶花 1 4 1 7-1</p> <p>☎090-1404-2639 (本園金盛)</p> <p>F0997-97-4103</p> |
|--|---|

塩田 康一氏プロフィール (鹿児島市出身、父親の勤務先で有った伊仙町に4~7才まで在住、東京大学 法学部卒業、昭和63年4月通産省入省、現在：内閣府地方創生推進室 参事官)

日本人の人口は昭和41年に1億人を超え、40年間で1億2800万人に増加、その後40年で1億人程度まで減少すると予想。同じ1億人でも、65歳以上の高齢者が以前は7%であったのが、約4割になるので、事情は異なる。鹿児島県の人口もかつての180万人から164万人に減少。出生率は、昨年は1.46で少し上昇したが、子供を産む女性の数が少なくなっているため、人口減少に歯止めがかかっていない。人口の東京一極集中も継続。本格的な人口減少社会に向けて、危機感を持って取組むことが必要。各地方自治体で地方版総合戦略が策定され、政府はこれを財政・人材・情報の面から支援。

1. 生涯活躍のまち(日本版CCRC(\*1)構想：①高齢者の地方移住希望の実現(老人ホームとは違い、元気な中高年が地方に移住し、経験、知識を地域課題に活かすなど、生き甲斐を持って地域に貢献、最終的にはケアを受ける)。

②地方の若者の雇用を維持(地域の雇用を支えている医療・介護需要を維持する事で、さらなる若者の東京への流出を抑制する)。

2. 観光地域づくり(DMO(\*2))

(1) 観光客は観光客向けではない地元の住民が普通に通うお店で食事や買い物をしたいと変化。

(2) 観光業界だけでなく、商工業者や地域住民等を含め、地域全体として、地域資源を発掘し、磨き、地域ブランドを確立する主体が必要に。南薩・南大隅町、大隅地域、奄美大島でDMO設立の動き。

(3) 観光客の目的は食、買い物、歴史や文化の体験など。食事の時間と買い物の時間が重なっているとの外国人観光客の不満があり、その時間を調整することで、もっとお金を使ってもらえる。免税店やクレジットカードの使用できる店を増やすことも大事。観光客のニーズに合った体験メニューを用意することで観光客が増えた例がある。

(4) 情報収集はネットを活用。観光スポットにはWi-Fiを整備することで効果的な情報発信可能。

(5) 世界自然遺産登録に向けての観光客対応：観光客もそれなりに勉強してくるので、それに対応できるガイドを育てる必要がある。宿泊施設や散策ルートなども整備する必要がある。

3. 6次産業化等農業の高付加価値化

(1) ブランドを確立することで高い値段で売る。完熟マンゴーなど。

(2) 新たな作物を栽培し、商品化する。伊仙町の長命草、日置のオリーブ、湧水のアーモンド等。

(3) 有機食品、機能性食品に取り組むことも効果的。

(4) 不要なものを商品化する方法もある。鹿肉のペットフード、萩のシーマートの金太郎など。

(5) 販路開拓するには、コンスタントな供給体制が必要(買おうとしたら品切れでは客は離れる)。

ジャパンブランド事業でドイツへの輸出に取組んでいる黒糖焼酎も継続的な取組みが重要。

4. 移住促進

(1) 島根県隠岐の島海士町の例：若者が多く移住しているが、「仕事があるから行く」のではなく、「行って仕事をつくる」。町長が若者に任せる。イワガキや白イカ、隠岐牛などの6次産業化を推進。

(2) 新潟県十日町市の例：農業体験に行った女子学生が、何度か通ううちに移住。一度行ったら「村人」として扱い、単なる人手ではなく農業の後継者として育ててくれた。

(3) 芝浦工大の先生と学生が伊仙町であむとうゲストハウスで移住体験プログラムを開発。

質疑応答

(1) Q：島の発展の為に、これまで色々取組んでいるが、今後、どのようにしたらよいか？

A：これまで、地域が主体的に考えず、言われるまま一律に国の施策に取組んできたのではないかと。また、海士町では地域の若者に地域の課題を考える機会を与え、大学進学に当たっても、地域課題解決という目的意識を持って進学する生徒がいる。今後そのような教育が必要ではないか。

Q：徳之島にはパパイア・ゴーヤが適していると思っているが、どのようにすれば消費を増やせるか？

A：伊仙町に住んでいたとき、庭にパパイアの木があった。都会ではパパイアはフルーツだと思われているが、私は漬物の材料だと思っている。島の色々な食べ方を普及させる取組が必要ではないか。

※1：CCRC→Continuing Care Retirement Community

※2：DMO→Destination Managing/Marketing Organizational

「夢」振への御芳志者一覧表:平成20年度以降、総会ではその都度報告しておりますが、会報誌での紹介が無かった為、今回一挙に紹介しました。

(本欄にはフラワー寄付金及び「夢」振創立10周年 故郷での集い 花と結のシンポジウム関連の寄付金については記載されていません)。

| NO. | 氏名     | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度  |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1   | 松田 健一  | 20,000 |        |        |        | 10,000 | 5,000  |        | 5,000   |
| 2   | 木村 勇   | 15,000 | 5,000  |        |        |        |        |        |         |
| 3   | 横田 捷宏  | 10,000 | 10,000 | 10,000 |        |        | 5,000  |        | 15,000  |
| 4   | 村岡 清男  | 10,000 | 10,000 | 10,000 |        | 5,000  | 15,000 | 10,000 | 14,000  |
| 5   | 雪山 渥美  | 10,000 | 10,000 | 10,000 |        | 5,000  | 5,000  |        | 5,000   |
| 6   | 藤本 勝博  | 5,000  | 5,000  |        |        |        | 15,000 | 20,000 | 10,000  |
| 7   | 恵 茂一   | 5,000  | 5,000  |        |        |        |        |        |         |
| 8   | 市村 康   | 5,000  |        |        |        |        |        |        |         |
| 9   | 平田 玲子  | 5,000  |        |        |        |        |        |        |         |
| 10  | 重村 宏明  | 5,000  |        |        |        |        |        |        |         |
| 11  | 利 元一郎  | 5,000  |        |        |        |        |        |        |         |
| 12  | 稲村 公望  | 3,000  |        |        |        |        | 3,000  |        |         |
| 13  | 浅見 寛   | 3,000  |        |        |        |        |        |        |         |
| 14  | 平山 勉   | 2,000  |        | 5,000  |        |        |        |        |         |
| 15  | 弥元 広良  | 1,000  |        |        | 1,000  |        |        |        |         |
| 16  | 米里 輝三  |        | 52,000 |        |        |        |        |        |         |
| 17  | 豊 正行   |        | 15,000 |        |        |        |        |        |         |
| 18  | 徳田 昌則  |        | 9,200  |        |        |        |        |        |         |
| 19  | 林山 祐幸  |        | 5,000  |        |        |        |        |        |         |
| 20  | 竹山 哲夫  |        | 5,000  | 5,000  | 5,000  |        |        | 5,000  |         |
| 21  | 稲村 義雄  |        | 3,000  |        |        |        |        |        |         |
| 22  | 内 勝利   |        |        | 5,000  |        |        | 5,000  |        |         |
| 23  | 保井 和夫  |        |        | 3,000  | 5,000  |        |        |        |         |
| 24  | 松田 哲博  |        |        | 3,000  |        |        |        |        |         |
| 25  | 津田 和紀  |        |        | 2,500  |        | 10,000 | 10,000 | 30,000 | 15,000  |
| 26  | 米川 忠夫  |        |        | 2,000  | 2,000  |        |        |        |         |
| 27  | 定久 文三  |        |        | 2,000  |        |        |        |        |         |
| 28  | 村岡 吉宗  |        |        | 2,000  |        |        |        |        |         |
| 29  | 矢島 和義  |        |        |        | 5,000  |        |        |        |         |
| 30  | 頂 晃一郎  |        |        |        | 5,000  | 10,000 |        |        |         |
| 31  | 加川 昭一郎 |        |        |        | 5,000  |        |        |        |         |
| 32  | 上岡 弘明  |        |        |        | 5,000  |        |        |        |         |
| 33  | 町田 進   |        |        |        | 5,000  |        |        | 5,000  |         |
| 34  | 町田 憲孝  |        |        |        | 5,000  | 5,000  |        |        | 19,000  |
| 35  | 久澤 克己  |        |        |        | 1,000  |        |        |        |         |
| 36  | 鶴野 忠光  |        |        |        |        | 5,000  |        |        |         |
| 37  | 石井 宏延  |        |        |        |        | 5,000  |        | 5,000  |         |
| 38  | 関西徳洲会  |        |        |        |        |        | 67,360 |        |         |
| 39  | 宮原 たつ子 |        |        |        |        |        | 20,000 | 20,000 | 20,000  |
| 40  | 黒田 絹子  |        |        |        |        |        | 10,000 |        | 5,000   |
| 41  | 川畑 邦夫  |        |        |        |        |        | 10,000 |        |         |
| 42  | 永井 一男  |        |        |        |        |        | 10,000 |        |         |
| 43  | 重岡 堯夫  |        |        |        |        |        | 1,000  |        |         |
| 44  | 久志 哲哉  |        |        |        |        |        |        | 10,000 |         |
| 45  | 中 武典   |        |        |        |        |        |        | 5,000  |         |
| 46  | 本田 勝規  |        |        |        |        |        |        |        | 10,000  |
| 47  | 岡村 隆文  |        |        |        |        |        |        |        | 9,000   |
| 48  | 利田 昭雄  |        |        |        |        |        |        |        | 6,000   |
| 49  | 勝 光重   |        |        |        |        |        |        |        | 5,000   |
| 50  | 亀澤 一昭  |        |        |        |        |        |        |        | 5,000   |
| 51  | 春田 嬉美  |        |        |        |        |        |        |        | 年賀状500枚 |



## 特別寄稿

「一般社団法人徳之島」  
副理事長 國元 正俊（亀津 出身）



### ① 一般社団法人徳之島の設立経緯及び目的

私たち「一般社団法人徳之島」は、平成23年小林 正昭さんを理事長として設立致しました。設立した目的は、郷里徳之島農家の皆様方が作りました、野菜・果実・黒糖と豊富に取れます農産物を各個人農家の皆様より、直接に購入をし宅配便などで都会のお客様へ新鮮な物を届ける事です。

また、民間業者の皆様が果実・黒糖を原料として作った色々な製品を直接に仕入をし都会のお客様方に販売をして故郷徳之島個人農家の皆様・個人製造業の皆様方へ少しでもお役にたち徳之島3町活性化へ繋げていく事を第一として設立を致しました。

### ② 今後の活動

「一般社団法人徳之島」は現在、理事長1名・副理事長4名・専務理事1名・各担当理事6名・社員10名、で関西各郷土会・神戸各郷土会より参加を致し年頭より年末までの、各郷土会総会並びに芸能大会・運動会等の行事時に徳之島より仕入をしました果実・野菜・加工食品の販売をして行く事で徳之島3町農家の皆様、民間製造業の皆様方へ、少しでも活性化のお役に立ちたいと努力をしている所でございます。

### ③ 郷里徳之島民間への支援活動

現在「一般社団法人徳之島」は、小林 昭弘専務理事・吉岡早苗理事を中心に徳之島始め奄美群島各島々で栽培をした果実・野菜・民間製造業様が作りました黒糖商品等多種にわたり購入致し関西等で販売をして故郷支援に繋げております。

上記に有りますように、各島々より購入をした商品を都会のお客様方に販売する事で利益を上げております。1年間トータルで計上しました売上を3月期末に、作 徳久監査役(経理担当部長)にて申告をして頂き大幅に黒字が出ましたら、郷里徳之島各村々婦人クラブの要請により理事会を開き支援する機会の決定を致します。

過去に支援をした機械は「真空パック機械・印字機・殺菌機械」などを送らせて頂きました。今後も故郷に支援を続けて参ります。

NPO法人徳之島「夢」振興会議の皆様方と、私たち「一般社団法人徳之島」と力を合わせ共に故郷徳之島支援へ繋げて行く時が来ていると思います。関東を中心に活動なされております徳之島「夢」振興会議様の益々の発展と横田理事長様始め各理事皆様方のご健勝とご活躍を願ひ私の挨拶と致します。

## 一般社団法人

## 徳 之 島

|       |        |     |        |             |       |
|-------|--------|-----|--------|-------------|-------|
| 理 事 長 | 小林 正昭  | 理 事 | 西元 寿賀男 | 監 事         | 作 徳久  |
| 副理事長  | 郷野 健一郎 | 理 事 | 吉岡 早苗  | 社 員         | 熊山 幸子 |
| 副理事長  | 森 徳 栄  | 理 事 | 松元 徳光  | 社 員         | 遠田 悦子 |
| 副理事長  | 島田 勉   | 理 事 | 里井 達吉  | 社 員         | 松田 秀人 |
| 副理事長  | 國元 正俊  | 理 事 | 豊島 啓市郎 | 社 員         | 仁礼 勝二 |
| 専務理事  | 小林 昭弘  | 理 事 | 成山 秀樹  | (社員は一部のみ記載) |       |

店舗・事務局：〒661-0976 尼崎市潮江1-20-21 フレッシュコア内

TEL:06-6499-7786 FAX:06-6499-7724

※ 平成23年2月に設立

ふるさと徳之島を大切に思い、その発展に役立ちたいと活動しております。

2016年度通常総会後の理事会において、前専務理事の川畑 進 理事が業務多忙で専務理事を辞任されましたので、その後任として出席理事の互選により、新たに2016年度～2017年度の2年間専務理事の指名を受けました。

歴代の優秀な専務理事と違って、私は知識、能力、統率力、経験等何一つ優れたものを持ち合わせておりません。ただ、私にあるのは定年後の有り余った時間と、生まれ育った故郷に対する熱い思いだけです。この為、これからのこの会を運営するにあたり皆様方からの強力なご指導、ご協力が不可欠です。幸いこの会の会員は全員が故郷に対する思いは私以上に非常に熱い物を持っております。今年の3月には同じく故郷に対して非常に熱い思いを持っている関西の徳之島応援団である「一般社団法人徳之島」との連携も構築致しました。今後は同じ思いを持つ九州や中京圏とも連携を考えております。このNPO法人徳之島「夢」振興会議は2002年6月に次の趣旨で設立されました。

- ① 徳之島を花いっぱい島にして沢山の観光客を呼び込もう。
- ② 徳之島特産品の販路拡大して徳之島の農業や産業を育てよう。
- ③ 東京に徳之島会館を建設して徳之島物産販売・島人の交流促進・受験生や若者の経済的・精神的側面支援をしよう。

継続は力なりと云われております。「夢」振も設立から10年以上経過して上記①、②は徐々にでは有るがその成果が出始めているのではないかと感じております。特に、我々の仲間である小林 正人氏(新潟出身の税理士で「夢」振正会員)は奄美海援隊(株)を設立し、本社を亀津に置き、将来数百人を雇用し、上場を目指す取組を始め、しかも今年からは天下の三越やコンビニエンスストアに徳之島産の食材の販売も開始しております。そして、近い将来鹿児島—徳之島間の格安航空開設についても精力的に動いております。このように正に元気の徳之島育成の救世主であると感謝の気持ちで一杯です。

また、東京の武蔵野大学さんは産官学連携の一環で去年から10年計画で数十人(去年も今年もトータルで60人以上)の学生が代る代る2ヶ月間滞在して、徳之島の農業を育てたり、観光の目玉の発見や開発に取組んでおります。このように外部要因のおかげではあるが、その内、多くの若者が徳之島へUターン、Iターンして農業立国を目指して取組んだり、フラワーアイランドの島として観光客で溢れる故郷を想像するだけでも心が豊かになり、その関連に少しでも携わっている喜びをかみしめております。

次に、近年の徳之島は長寿としてはギネスブックに登録された長寿世界一を2名排出したり、出生率では日本の出生率ベスト3を徳之島3町が独占したりとして有名ですが、昭和初期・中期の徳之島は2代目弁護士会長、有名な哲学者、教育者など日本を代表する沢山の人材を排出しております。殆どの徳之島出身者は小さい時に親や先生、年配者からヤンキチシキバンと云う有名な話を聞いた事が有ると思います。徳之島は何よりも学問を重視した島です。徳之島出身者の東大生はある時期一つの県に匹敵するか、それ以上だったとの年輩たちの話をよく耳にしたものです。歴史は必ず繰り返します。「夢」振も向上心溢れる徳之島出身者に教育環境の場を提供したい。私が生きている間には厳しいと思いますが、この活動を継続して、数10年後には上記③の徳之島会館を建設して、多くの徳之島出身者の若者を受け入れ、安心して勉学の都市東京で学問に打ち込んでもらえる、そう云う夢に向かって、足腰が立つ間は多くの同志と共にライフワークとして汗を流してゆきたいと思っております。皆さん将来の大きな「夢」に向かって一緒に頑張りましょう！！

※ ヤンキチシキバン:教育熱心な徳之島の親たちは天井の鴨居が映る薄いおかゆをすすって、子供は東京へ送り出して学問をさせていたと云う話。

ふるさと：心の支え・掛替えのない財産

心訓 (福沢諭吉)

NPO 法人徳之島「夢」振興会議

(事務局長兼務)

専務理事 町田 憲孝

(井之川出身)

〒257-0056 神奈川県秦野市新町10-27

TEL/FAX: 0463-81-5684

Email: [hatamach@yahoo.co.jp](mailto:hatamach@yahoo.co.jp)

1. 世の中で一番楽しく立派な事は一生を貫く仕事を持つ事です。

1. 世の中で一番みじめな事は人として教養のない事です。

1. 世の中で一番さびしい事はする仕事のない事です。

1. 世の中で一番みこくい事は他人の生活をうらやむ事です。

1. 世の中で一番尊い事は人の為に奉仕して決して恩をさせない事です。

1. 世の中で一番美しい事はすべての物に愛情を持つ事です。

1. 世の中で一番悲しい事はようそをつく事です。

## 徳之島「夢」振興会議の理事就任にあたって

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事  
東 勇吉 (神奈川県在住 徳和瀬 出身)

大学を卒業してから我武者羅に働いて退職した時には、すべてが終わったような解放感と同時に、さてこれから何をしたらよいかという戸惑いがあった。今までが多忙だったゆえにやりたくてもできなかったことは多かった。旅行、観劇、創作などがすぐに思い浮かび、それぞれの会員になったり、教室に通ったりした。

そんな頃、ご無沙汰していた郷土会からの声掛けがあり各種行事に顔を出すようになった。還暦過ぎまで、これといった大病もせず、生来の明るさと忍耐強さをもって頑張り通してこられたのも、あの奄美の自然風土と人情が育んでくれた恵みである。これからの余生を何らかの形で故郷に恩返ししなくては、と遅ればせながら気づかされた。墓所も屋敷田畑もなくなった徳之島に今更帰るわけにはいかない。関東の地で故郷への恩返しとしてできる、「NPO 法人徳之島『夢』振興会議」の活動であった。

昭和 20 年・30 年頃の徳之島は、道路は狭く舗装もされてなく、内地に比べて環境改善・経済面でも満たされてはいなかった。それこそ南海の孤島であった。日本各地や海外へ旅行して、自然条件が徳之島よりも悪いのに経済的に裕福で、町が整備されているところを多く見てきた。

スイスはアルプスで象徴されるように、殆どが山また山の国である。そのような厳しい自然環境を生かして世界有数の観光立国となっている。山の尾根伝いにロープウェイが張りめぐらされている。山間部に道路やトンネルを作るより安上がりである。A 地点から B 地点まで行くのに時間的にも早い。何よりもアルプスの山々を眺めながら移動できる。

驚くのは、ロープウェイを乗り次いで国境を越えてイタリアへ行くこともできる。また、アイガー北壁は登山の難所として知られている。そのアイガーのどてっばらにトンネルを掘り、登山電車で 3970m の頂上まで連れて行ってくれる。富士山にトンネルを掘り頂上まで電車を走らせると考えれば、そのスケールの大きさが理解できよう。9 月末であったが雪を頂いた眺望は生涯忘れ難い。街の家々の窓際には色とりどりの花が飾られている。虫が家の中に入るのを防ぐためだとのことだが、いかにも観光立国らしい美観である。そして山間の牧場には牛たちが遊びバター、チーズ、豊富な乳製品の特産物を提供している。

私は毎年のように沖縄へ行っている。沖縄は風土環境も徳之島とほぼ同じである。沖縄本島はもちろんのこと、宮古、石垣島も年々発展している。一年中観光客が押し寄せている。若者があふれ活気づいている。徳之島よりも小さな南海の孤島が、である。

4 年前に徳之島へ帰り、友人の車で各地を回った。道路は拡張され舗装されてきれいになった。コンクリートの建物も増えた。しかし、町や村に人の姿が見えない。亀津の町に 3 日間居たが若者や子供を見かけることは稀であった。若い人がいないことには人口は増えない。徳之島高校からは毎年 100 名以上が大学や専門学校の上級学校へ進学している。しかし、卒業後シマに帰って就職する人はほとんどいないと言う。なぜか。上級学校で得た知識を生かせる職場がないからである。これでは地元の若者が増えることはない。

スイスは国を挙げての観光政策のため、莫大な投資によりマイナス条件をプラスに転換させることができる、と言えるのかもしれない。しかし、沖縄の離島の賑わいぶりに私たちは多くを学ぶことができると思う。認知度を上げ、人を呼び込み、一次産業だけでなく三次産業を活性化させる政策にこそ秘訣がありそうな気がする。

## 徳之島「夢」振興会議の理事就任に際し～郷土の発展を願って～

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事  
勝 光重 (東京都在住 小島 出身)

過日行われた総会において役員改選があり、理事に就任させていただくことになりました。理事就任を薦められた際、私にとっては大役であることと、他の郷友会や同窓会の活動と並行して理事の活動が務まるか考えましたが、先輩の後押しもあり、「夢」振の目的実現のために、微力ではありますが一助になればと思いお受けしました。

「夢」振の目的は『徳之島に暮らす人々に対して、徳之島全体が元気になるような島おこしに関する事業を行い、徳之島自立発展に寄与し、更にはこの活動をモデルケースとして、全国離島の島おこしに寄与することを目的とする。』となっています。これは離党徳之島から本土にわたった私たち誰もが持つ共通した意識ではないでしょうか。そしてこれは終わりのない壮大な目的（構想）だと思います。

お受けしたからには、微力ながら目的達成のための各種事業が成功するように、そして郷土が発展するように、自分がこれまで学び経験したことを活かしつつ、先輩役員にご指導賜りながら理事の役割を精一杯全うしていく所存です。今後更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。簡単ですが、就任の挨拶とさせていただきます。

## 徳之島「夢」振興会議の理事就任に際し～夢見る花子さん～

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事  
村上 美代子（東京都在住 瀬滝 出身）

NPO法人徳之島「夢」振興会議の会員となり、まだ日が浅い私ですが、今年の通常総会に於いて新しく理事に就任し、今年発行する会報誌15号へ新理事としての挨拶を何か一言との原稿依頼を受け、さて、どのようなことを書けばいいのかと思い、手元に有った会報誌14号を真剣に再読してみて、先輩諸氏会員の現地植樹の様子や写真を拝見し、長年取り組む姿勢と情熱に感じ入るものがありました。

私が声を掛けられ入会したキッカケは、徳之島に花を植えてきれいにしよう。世界自然遺産との話も聞こえていますし、それは、とてもいいことだと感銘し、気軽な気持ちで入会致しました。花壇に花を植え、街路樹の緑で町がきれいになるのかと“夢”世界が広がりました。二度ほど理事会に出席し、ご活躍の先輩諸氏のお話を伺っていると、全てが順調に首尾よく、成功に至るのは、中々難しいものだと知りました。各々の担当者のご協力の連携で一つの花や樹を育て、小花を植え替えて、いつでもきれいな状態を保つのは、大変な協調体制が必要であることも、しみじみ悟りました。植えた後の水やりや施肥のことなどは、よほどでない、できないのではと思ったりして！

私たちは、直接かかわることではないので、花の徳之島を夢見て、目標を達成する道のりは、険しいことも実感致しました。“夢”を膨らませ、育てることは、一筋縄では、行かない現状を知るにつけ、これから、会員の一人として、どのように協調していけばいいのか、微力ながら、努力し、協力して参りたいと思っております。島のどこでもいい！そこへ行けば、整備された花壇があり、桜並木の公園があり、春には、あの桜を見に行こうと思ってる場所に育つよう！そういう日が訪れますように、と願い、また、現地の皆様のご協力あってこそ、花や樹は育つのだと思いますので、大変な手間取りなことだと思いますが、植樹の後のホローをよろしくお願い申し上げたいと存じます。

皆んなで育てよう、花と街路樹の美しい徳之島を！これこそ、“夢”みる花子さんの願いです。

## 徳之島「夢」振興会議の理事就任に際し～故郷への感謝をこめて～

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事  
木村 浩子（東京都在住 井之川 出身）

町田憲孝さんのお誘いで、NPO法人徳之島「夢」振興会議の会員となり、皆様の仲間入りをさせて頂いておりましたが2016年度の通常総会に於いて、新しく理事に就任致しました。

主人の徳之島「夢」振興会議への思いが夢半ばで終わってしまった事、徳之島「夢」振興会議発足の先輩方々の底力、“夢を愛する心＝実践力”を実感した事、また、小中学校在学中、島出身、村出身の恩師の熱い思いや生徒（後輩）を育てる事に全力を注ぐ伝統の素晴らしさ、絆の大切さを無意識の中で自然に身につけるよう教育して下さった事に気づかされました。故郷ならではの教えだったと思います。

いかに多くの方々や故郷が、今の私たちを育てて下さっていたか感謝で一杯です。“島を守っている方々”島根性は島で育ったからこそ、胸を張って自信を持って言えるのです。どんな時でも前向きで生きていけます。島で生まれ島で育てて本当に良かったとつくづく思います。私に何が出来るか、まだ何もつかめていませんが、女性の目線に立ち何か協力出来ることが有る事を信じて務めさせていただきます。

よろしく申し上げます。

★登記手続代理(相続・売買・会社設立等)★簡易裁判所訴訟代理★成年後見★遺言執行★財産管理業務★債務整理

# 司法書士 津田和紀事務所

徳之島町山出身 大島実高電気42年卒

〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-25-15 IBビル2F(池袋西口・東京芸術劇場西側)

NPO 法人徳之島「夢」振興会議事務局

TEL:03-5953-5621 FAX:03-5953-5622

E-mail: [tsudakz@tsuda-kz.com](mailto:tsudakz@tsuda-kz.com) HP:<http://www.tsuda-kz.com/>



NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事  
大吉 廣子 (川崎市在住 平土野 出身)

この度、フラワー委員の理事を担う事になりました。よろしくお願い致します。私は徳之島で生まれ中学2年迄徳之島で育ち、その後、今日まで、都会暮らしです。

嬉しい、辛い、寂しい時、心をいやしてくれるのは子供時代の徳之島での思い出と自然です。

お正月かお盆の休みに、年1回は両親のいる徳之島へ帰省していました。帰省のたびに人口が少なくなり、平土野の街が寂しくなり、川に水が無くなり、田んぼがなくなり、花が少なくなり、無い無いづくしで、むなしく、寂しくなってきました。もちろん、子供の時と大人の価値観は違うので、感じ方も違いますが、・・・歳を重ねると、何か田舎の自然が甦る方法はないものか、田舎がにぎやかになるにはどうすればよいか、と思いつつ、日常生活の忙しさを言い訳に、行動していませんでしたが、奄美・琉球世界自然遺産登録のうわさがあると聞き、又、津田 和紀さんに徳之島「夢」振興会議の「徳之島に10年計画で100万本の花木を植えて、美ら島フラワーアイランドにしよう」というお話を伺って、「夢」振のロマンに心打たれ、小さい光が見えたような気がしました。まずは行動しなくては、「夢」振に在籍して、微力ながら「わが徳之島を美しい花の島にと思い」会員になりました。

私は旅が好きでいろいろなところに行きますが、空港、駅に降り立った時、その土地に咲く花、木が見事な時は感激し、そこに住んでいる人々のおもてなし心を感じます。そして自由時間があれば出来る限り、その土地の植物園、動物園、水族館に行きます。自然に生きている動物、植物を見ると心が穏やかになり、幸せを感じます。

これからは「夢」振の16年間の歴史を知り、諸先輩の苦労や喜び、成功や失敗を学び、徳之島に100万本の草木が咲きほこるようにより一歩、一歩、諸先輩の方々と夢に向かって歩んで行きたいと思ひます。

神戸/鹿児島⇄奄美の島々に「地域創成型LCC」を飛ばします。

- ※ 航空事業認可申請の準備中です。
- ※ 2018年4月就航を目指しています。
- ※ 「就航支援連盟」(<http://.air-amami.net>)へのご加盟をお願い致します。

エア奄美(株) 代表取締役会長 井藤 守仁(徳之島町出身)  
代表取締役社長 西村 信泰(全日空OB)

奄美本店 天城町平土野27-10 株式会社貴島建設内

東京支店 千代田区猿楽町2-7-3 HKパークビル6階

<http://www.air-amami.co.jp> 問合せ先:[info@air-amami.co.jp](mailto:info@air-amami.co.jp)

冷暖房設備・給排水衛生・空気調和工事

各設備施工・各保守サービス・電気

東菱工業株式会社

代表取締役  
経営管理者

藤本 勝博

取締役  
専任技術者

藤本 修磨

〒154-0011 本店：東京都世田谷区上馬 1-10-17  
TEL：03-3424-5321 (代表)

徳之島料理と黒糖焼酎の店

東京 恵比寿 居酒屋 大吉

大吉 平造

(徳之島 天城町)

徳之島トライアスロン大会実行委員

徳之島天城町観光大使

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西 1-7-11  
TEL：03-3496-8904  
FAX：03-3770-7790

2016年5月29日(日)ホテルニューオータニ イン東京で実施されました、NPO法人徳之島「夢」振興会議 2016年度通常総会で監事に就任致しました。自己紹介としては、昭和26年に徳之島町亀津で生を受け、高校まで亀津で育ち、現在東京の新宿で20数年会計事務所を経営しております。

その関係上、今回の監事(会計監査)の就任と相成りました。

今後は今迄の経験と知識を活用し「夢」振のお役に立つよう、頑張りたいと存じますが、フラワー活動以外の事では、今一つ活動内容が把握出来ていません。よって、会員皆様方には次の2,3点の提案をし、活動目標としたいと存じます。

1. 徳之島会館の建設。
2. 島のアンテナショップの開設。
3. 徳之島—沖縄間の航空路線の開設等。

NPO法人徳之島「夢」振興会議 副理事長  
株式会社 東 旗

代表取締役 **河島 良政**

厳選食材のお取り寄せ ネットショップ

**かわしま屋**

〒208-0034 武蔵村山市残堀 4-17-8

TEL042-560-6089 FAX042-531-5224

ホームページ [kawashimaya-ya.jp/](http://kawashimaya-ya.jp/)

税理相談・税務代理・税務書類作成

税 理 士

**矢島 和義 事務所**

〒160-0022

東京都新宿区新宿 2-8-1

セブンビル 205号室

TEL : 03 (3341) 1121 FAX : 03 (3341) 5116

**株式会社マリンカーゴ沖縄**

Marine Cago Okinawa Co.,Ltd.

代表取締役



**宮崎 茂穂**

MIYAZAKI SHIGEHO

国内全国へ車輛、バイクの輸送  
コンテナ販売、リース  
引越貨物、一般貨物輸送  
海外輸送(コンテナ、車輛、貨物)

〒900-0001 沖縄県那覇市港町1-16-10  
TEL:098-987-7337 FAX:098-987-7447  
H/P:080-1738-3192  
s.miyazaki@marine-cargo.net  
<http://marine-cargo.net>

**平 山 徳 廣** (伊仙町出身)

東和レジスター武蔵野販売株式会社 代表取締役社長

〒189-0001 東京都東村山市秋津町 5-11-38

TEL:042-399-1575 FAX:042-399-1576

東和レジスター宇都宮販売株式会社 取締役会長

〒320-0045 栃木県宇都宮市中之一の沢町 1-3

TEL:028-635-2646 FAX:028-635-2614

自宅 〒203-0051 東京都東久留米市小山 1-8-9

携帯:080-3095-1377

TEL/FAX:0424-75-1248

## 私の尊敬する人

町田 憲孝 (神奈川県在住 井之川 出身)

私は昭和16年に徳之島町井之川で生まれ神之嶺小学校・亀津第二中学校で学び育ちました。70数年、年を重ねると恩人、偉いと感じた人、凄いと思った人、尊敬する人等等色々な人に巡り会います。今回は私の尊敬する人を紹介しようと思っております。

その人は歴史上の人物でもなく、政治家でもありません。現在でも故郷徳之島で棟梁しながら農業に取り組んでいる小学校時代からの同級生の川畑 邦夫氏です。

氏は中学生時代から牛を飼っていて、朝は早く起きて、牛の草を刈ってから登校、授業が終わるとすぐ草刈に出掛ける同級生で一番と云うより亀津二中始まって以来のダントツで一番の働き者で有ったと確信しております。

社会人になってからは、故郷で大型2種免許を取得して乗り合いバスの運転手をしていました。結婚して子供が出来る、優秀な子供の将来を考え、子供が中学生になると同時に「孟母三遷」を地で実践。バスの運転手を辞め、子供の才能を伸ばせる環境の所へと鹿児島市へ転居。子供は親の期待にたがわず、一流大学を卒業し、その後、中央省庁の官僚になって国の最重要施策である環境省で日夜原子力関連の仕事に従事してその道のプロになり、今は原子力発電所を有する地方でその道の指導的責任者としての重責を担っております。子供が学校を卒業するまでは、夫婦で旅行等する時は万一を考え、子供が「路頭に迷う」事がないように同じ飛行機に乗らないようにしていたと云う徹底ぶりでした。

子供が一人前に成長すると、再び故郷へ戻り棟梁をしながら、ジャガイモやサトウキビ作り、畜産等をやっております。数年前中学卒業50年の節目に、今は小学校になっている当時の亀津二中で落合い、田舎で記念の同窓会を実施しました。1日目はホテルで宴会をやり、2日目は貸切バスで徳之島全島を観光し、夕方は同窓会記念に「夢」振の花一杯運動の記念植樹としてハイビスカスを全員で植樹しました。そして、夜は貸し別荘で自炊をやりました。幹事の一人として氏は故郷を離れて久しい同級生に、昔のヤテバン風の料理を味わって貰おうと、飼っていた鶏を潰して夕食は鶏汁、翌朝の朝食は前日の夜に仕掛けていた網で沢山魚を獲って魚汁で同級生をもてなしてくれました。今迄に数え切れないほど同窓会に参加しましたが、後にも先にもこれ程心に残る素晴らしい同窓会には二度とお目にかかれたいと思っております。また、私は同窓会后約一週間故郷に滞在していたので、毎日朝食後記念植樹したハイビスカスに水を掛けに行くと何時も既に水が掛けられておりました。氏はハイビスカスが根付くまで毎日朝一番で水を掛け、見事大輪の花を沢山咲かせてくれました。

生まれてからこの方、常に骨身惜しまず、如何に生きるのが最善(家族を含め周りが心豊に過せるか)を第一に考え、それに全力投球する生き方は、私にとっては、それを見習い少しでもそれに近づきたいと願い、また、私の生きる「道しるべ」でもあります。

この川畑 邦夫氏と云う人物にめぐり合えたことは私の大きな誇りで有り、そして最大の財産と思っております。

|   |   |
|---|---|
| <p>地域と共に食文化の発展に貢献します。</p>  <p>代表取締役社長<br/>板山 孝司</p> <p>〒890-0053 鹿児島市中央町 36-16<br/>TEL 099-253-3557(代) FAX 099-258-3980<br/>URL <a href="http://machidafood.com/">http://machidafood.com/</a><br/>MAIL <a href="mailto:machida@misatsuma.ne.jp">machida@misatsuma.ne.jp</a></p> <p>FOODS COMMUNICATION</p> | <p>うまい!! やすい!! 新鮮!!</p> <p>テーブルが華やぐ・会話がはずむ</p> <p>リピーター率全島一が自慢</p> <p>居酒屋「風来坊」</p> <p>代表 町田 好弘</p> <p>〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津</p> <p>店TEL: 0997-82-0084 (旧天梅堂2F)</p> <p>自宅TEL: 0997-82-0084</p> |
|---|---|

徳之島一切節に

しまや何処ぬしまんま 変わるとやねしが 水ぬとりにかわり 言葉ぬ変わてい

(集落はどここの集落も変わるところはないが、集落ごとに水の神様が違うように言葉も違ってくる)と歌われている。

かつてはシマ口を聞いて亀津の人、伊仙の人、松原の人、金見の人などと各々の出身集落が分かるものでした。それは集落ごとに言葉のアクセントの違いがあったからです。今では濃いくいとしたシマ口を聞く機会も少なくなりました。

昭和40年頃まではシマでの生活用語はシマ口でしたが、昭和20年代から昭和40年代まで続いた標準語(共通語)推進運動(方言禁止運動)等があり、また、テレビの普及などと相俟って次第に生活用語は標準語化してしまいました。

私の住んでいる井之川集落の50年後を考えてみますと、果たして井之口を話せる人が集落内に何人いるだろうかと思うのです。その理由は40代後半の人はシマ口を話せますが、40代前半の人は全くシマ口が話せない現状であるからです。この事は井之川集落に限らず徳之島のどの集落にも言える事です。

シマがシマであり続けるための、一つの価値あるものが島唄であり、伝統芸能であります。シマ口文化を失うことは島唄や伝統芸能がもつ、情緒を失う事になります。

ユネスコ(国連教育科学文化機関)は平成21年(2009年)2月、世界で2500に上がる言語が消滅の危機にあると発表しました。日本国内でも8つの言語、方言がその中に含まれています。

[極めて深刻]→アイヌ語

[重大な危機]→八重山語(八重山方言)・与那国語(与那国方言)

[危険]→沖縄語(沖縄方言)・宮古語(宮古方言)・八丈語(八丈方言)・国頭語(国頭方言)・沖縄国頭・沖永良部・与論・奄美語(奄美方言)・奄美大島・喜界・徳之島)。

このように、ユネスコではすでに島々の方言が消滅の危機にあることを指摘しています。

シマ口を守る為にはもう一度、方言を生活の中に取戻す「シマ口の生活化」が必要です。これは非常に難しい課題であります。難しいと言って放っておけば必然と消滅してしまうことは目に見えています。今、何とかシマ口を残す手立てをしなければ悔いを千載に残すこととなります。民謡保存会や伝統芸能保存会があるように、各々の集落でシマ口保存会なるものを編成する必要があるのではと思います。

井之川集落では早く何とかしなければとの思いで、平成26年4月に「井之口を語る会」を立ち上げました。月1回ではありますが井之川公民館でシマ口で楽しく語らっています。

徳之島町教育委員会社会教育課が主幹となって徳之島町的全集落にシマ口で語る会の結成を呼掛け「シマ口10運動」(毎日10分は努めて家庭で、職場でシマ口で話しましょう)を展開しようと企画しているところです。

シマ口はその地域の生活と深く結びついています。

- ※ 島人の誠の心の交流はシマ口によって図られる。
- ※ 島人のもつ豊かな感性や情緒はシマ口によって保たれてきた。
- ※ シマの民俗文化の基本である。

「シマ口」でつながるふるさとを皆で目指そうではありませんか！

|   |  |
|---|--|
| <p>夏目踊りは、井之川の人々の心に親睦と絆をもたらしてくれる祖先たちの魂の遺産。郷土のシマ口・伝統芸能で「心のシマ興し」</p> <p>徳之島町文化協会 会長<br/>徳之島町文化財保護審議会 会長<br/>井之川高齢者クラブ 会長</p> <p style="text-align: center;"><b>町 田 進</b></p> <p>〒891-7114 大島郡徳之島町井之川 440<br/>TEL&amp;FAX : 0997-82-1210 携帯 : 090-9603-1210</p> | <p style="text-align: center;"><b>全国のご当地サイダー製造</b></p> <p>南は、沖縄の人参サイダー・北は、青森のにんにくコーラ<br/><b>徳之島から全国制覇をめざします。</b></p> <p style="text-align: center;">徳之島・タートルベイ醸造</p> <p style="text-align: center;">代表 <b>徳 田 公 一</b></p> <p>〒891-7101 大島郡徳之島町亀津 830<br/>TEL : 0997-83-1410 携帯 : 080-5196-9291</p> |
|---|--|



## 友好の「風発電所オブジェ」建設をめざして

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 正会員  
奄美海援隊（株） 代表取締役  
小林 正人（新潟県出身 東京 在住）

ギニア共和国の大使が徳之島へ訪れギニアと天城町・伊仙町・徳之島町の友好協定が結ばれて2年近くがたとうとしています。ギニアの元外交官のオスマン・サンコンさんが、徳洲会病院がギニアに対して多大な医療援助をしたお礼に徳之島に訪れた事が縁で友好協定が結ばれました。

今回、友好協定にもとづいて「友好の風オブジェ」第1号を友好協定締結した地、伊仙町の協力を得て伊仙町に設置する計画です。

デザインは公立大学長岡造形大学が担当して頂きます。学長自らが8月31日～9月2日まで来島されました。オブジェには、徳之島とギニアの子供たちがデザインやメッセージを焼付けしたものを貼り付けます。徳之島やギニアの子供たちが思い描く将来、まだ会っていない地球の裏側に住んでいる友人へのメッセージをオブジェに焼付、観光の名所にもなればと夢を膨らませていきます。

デザインを担当する長谷川准教授も徳之島の子供たちにオブジェ制作をとおして芸術の素晴らしさを伝えられたと語られています。

長岡造形大学とはサンコンさんが長岡FMで毎月「サンコンの奄美・長岡散歩」と云う長岡の方に奄美・徳之島の良さを知って貰う番組を持っている事が縁で、長岡へ行った際に長岡造形大学を表敬訪問したことから始まりました。

オブジェの中心に小型風力発電(3.2Kw羽が約3M, 高さ約12メートル)を設置して売電収入を今後の徳之島とギニアの子供たち交流資金、徳之島の観光PR資金に伊仙町管理のもとに使用します。

売電収入年間60万円見込み、建設費は700万円。2017年2月完成予定。

建設費は「クラウドファンディング」と云う手法で集めます。

「クラウドファンディング」の日本の先駆的会社「レディー・フォー」をとおして資金を集めます。一口3,000円から集める予定です。

資金を提供して頂いた方のリターンは徳之島・ギニアの子供たちの手紙や活動報告を考えております。

資金が目標額に達しない場合は、全額返金するシステムです。

10月から、ネットで「レディー・フォー」のサイトを中心に集めますのでサイトを注目して頂けると嬉しいです。

資金を集める過程でも徳之島のPRが出来るので、資金を集める過程も大切にしたいと思います。

私は、新潟県長岡市で育ちましたが、徳之島を訪れた際、風景を見ただけで涙が出るほど感動したのは初めての経験でした。

今、私にとって、徳之島はとても大切な場所になっています。

島の恵を伝えたい。

島の恵を届けたい。

島の恵を残したい。

徳之島の原材料海塩・黒糖・モリンガオイル、ギニアのシアバターを使用した美容石けん（ゆいの島石けん）、オイルニチン・アセロラ・長命草エキス入りサンコンウコン

奄美海援隊株式会社

代表取締役 **小林 正人**

本社：鹿児島県大島郡徳之島町亀津 3679 番地 8

東京支社：東京都葛飾区新小岩 1-56-14-307

メール：[amami-1009@mx2.alpha-web.ne.jp](mailto:amami-1009@mx2.alpha-web.ne.jp)

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 相談役

関東徳之島町会顧問 関東神校会顧問

**村岡 清男**

(井之川出身 83 才)

「夢」振設立企画委員の一人として尽力、故郷徳之島に南国のきれいな花をいっぱい植えて、わきゃ島の美ら島づくりプロジェクトを提唱、島の花いっぱい運動は全国各地の島関係者にも呼びかけてこれからもずっと続けましょう！

〒195-0061 東京都町田市鶴川 3-4

悠楽里マチダスカイビュー212 号室

TEL/FAX: 042-734-2938

携帯電話 090-3406-5566

Mail:s822@Pony.ocn.ne.jp

若い頃、学生時代も含めて11年余の東京暮らしをした事があつたからか、「夢」振の方々の故郷 徳之島に 寄せる想いが分かる気がして係わりを持つようになって10余年の月日が経った。

初めの頃、言われるが儘に全島の小中学校に、何年か続けて新入生の数のハイビスカスの苗木を配布したことがある。或る学校では迷惑そうな顔をされた事を思い出す。

その時思った。何故ハイビスカスなのか？ 欲しければ枝を切って地面に挿せば増やせるのにと。その後は、アンケートに寄りヒカン桜やトックリ木綿など各学校の要望に応える形になったが、それでも学校によっては植える場所がないと言い出す所も出てきた。各学校共、情操教育の一環として花壇の整備は競ってやっているのだから花の種子又は「夢」振の銘入りプランターを配るのは如何なものか？ と思ったりもする。

きれいな花を観て感動しますが、草花も樹木も生き物です。特に花の命は短く、やがて散るのです。散ればゴミとなり誰かが掃除をする羽目になるのです。観て感動した人、花植えをさせる人たち、其処まで思いを巡らして居られるでしょうか。

初代フラワー委員長の村岡先輩が言われたとおり、“我々「夢」振側は浄財を集めて苗木を提供するだけであって、後の管理は島側がする” とのおことは至極ご尤もです。管理をしっかりし、浄財を活かすことが「夢」振の責務と思うのですが・・・！。

その島側の管理体制が大きな課題だと感じております。課題解決には「夢」振と3町行政との連携を強化する事だと思ふ。

「人間到る所青山有り」で各々第二の故郷でご活躍の「夢」振会員・役員の皆様のご健勝とご発展を祈念し、エールをおくりませう。

## 「花苗木の供給センター」をつくろう

徳之島「夢」振興会議 相談役  
初代フラワー委員長 村岡 清男

「夢」振のフラワー運動がスタートして13年、当初からの懸案でもあつた「花苗木の供給センター」づくりを本気で検討すべき時ではないかと思っています。

フラワー運動を成功させるには、いつでも、どこでも無償又は無償に近い価格で、誰もが簡単に苗木を入手できる体制ができているということである。

これまで、一部島内調達・大部分を沖縄からの購入苗で植樹してきました。沖縄から購入するのは、島内に苗木づくりの体制がないからで、このような供給方式をいつまでも繰り返しては、島のフラワー運動の成功は、おぼつかないような気がします。

そこで、どこかに参考になるところがないかと探したところ、隣島の宇検村に「ハイビスカスロード」(名瀬~古仁屋ラインの新村から湯湾村までの約15km)の事例があり、役場の担当者に話を聞くことができた。

平成2年当時、宇検村で村長をしていた松本辰巳氏は、村の観光開発を図るため、村に至る県道沿いに花をいっぱい植える構想を打ち出し、まずは5万本の「苗づくり」から始めたという。経費400万円は村役場で負担するなどして、行政主導で村の美化運動を展開。その後の育成管理も、しばらくの間は村役場で担当してきたが、松本村長が亡くなられて今は放任状態、植え替えの話も出ているが具体化するところまでは至っていないという。宇検25年の実績は我々にとっても、大いに参考になるところであるが、植えた花木に美しい花を咲かせるには、可愛がり第一、いつまでも手抜きは許されないということかもしれない。

われらが故郷徳之島のフラワー運動も「できるところから」といいたいが、「苗づくり」くらいは、島自体でクリアする元気がないと前進・発展は期待できないと思っています。徳之島産の台風にも強く、カラフルな南国の花苗木をいっぱい作り、いつでも自由に供給できる体制整備をそろそろ始めてはどうか。

### ○ 花苗木づくりのチェックポイント

1. 苗木づくりの用地は確保できるか？
2. 苗木づくりのスタッフはいるか？
3. 苗木づくりの機材等は揃えられるか？
4. 苗木づくりに必要な予算はOKか？
5. 苗木の元苗種等は入手できるか？
6. 周辺住民の理解協力は得られるか？
7. 行政との連携協力が必要、懸案はないか？
8. 苗木の育成にはそれぞれ特性あり、対応？
9. 世界自然遺産のルールを遵守できるか？
10. 本事業の目的忘れず、誠心誠意で取り組む？

## 徳之島の民話(4)

元 国立国語研究所 所員外研究員  
徳之島郷土研究会 顧問 本田 碩孝 (井之川 出身)

### 報恩・アインシュタイン

私は1日に100回、自分に言い聞かせます。私の精神的ならびに物質的な生活は、今も昔も他者の労働の上に成り立っているということ。そして自分が受けてきたことや、今も受け続けている恩恵と同じ分だけ返せるように尽力しなければならないということ(『アインシュタイン希望の言葉』志村史夫監修翻訳、ワニ・プラス、2011年)

私が、徳之島の民話について報告させていただいているのも、徳之島に生まれ、青春時代まで過ごした島への私なりの恩返し気持ちがあります。

### 命の継承に感謝

伊仙在住の徳積重信編『奄美の歴史年表』(徳之島郷土研究会、2000年改訂新版)を見ますと、災害、流行病、飢餓などが何回も記されてあります。びっくりするのは飢餓者3,000人(1775年)。役人側の記録に数字を書かざるを得なかったのでしょう。「死者多数」とだけでも記されています。そのような歴史を現在の私たちまでつないでくれた祖先たちです。どんな想いで生きたか知りたい。民話を中心にした民俗文化を学びつけです。そんななかでの民話。今まで報告してきましたように、一人では限界があることを承知しております。本誌の読者をはじめ、島に関心を持ち、関係者の断片的な伝承でも集めると次の採録のヒントにもなります。編者が徳之島の採録をはじめてかなりの年月が過ぎました。

その間の民話の採集状況などそれほど進んでいるとも思えないです。編者も人生の70代になり、まとめが必要だと思ようになりました。それで、数年前からボチボチと『徳之島民話辞典』(仮称、現在336頁)を編集しております。辞典項目から引用しながら、徳之島での採録の可能性に希望を持って紹介したいと思います。基本的には小学校高学年から読めるようにと考えており、漢字に読みがなをつけてあります。

### うりこおりひめがシマに伝承瓜子姫 アヤ(マ)ウリマグダ

あんぐわトウーじーぐわトウーたつとう(婆さんと爺さんがいた)。婆さんは川で洗濯(せんたく)していた。上の方からうり(瓜)が二つ流れてきたそう。一つは二人で食べた。もう一つはしまっておいたそう。婆と爺が、畑から帰ってくるまでのろうり(機織り・はたおり)をしてあったそう。「どうしてでしょう。自分の家で機織りしている」と。みたら、娘が、「私は、瓜からうまれた。川から流れてくるのを助けてくれたから子どもになって、孝行(こうこう)するために来ました」と。「あなたが、私のあーり(いーり:兄弟)まで、先の瓜一つを食べなければよかった。それは私のあーりだったが」と。それから、あんたじーたえつ、「もう一回でももうけたらよい」と、言い、女の名前をアヤ(マ)ウリマグダとつけたそう。その子がきれいで、シマ中、村中も大評判(ひょうばん)になったから、殿様から、「ぜひお嫁にください」と言われ、嫁に行くことになったそう。あちゃあさつてい(明後日)には、嫁入りという日に、アマンニヤマサグという友達が、「おーさはぎが、とー(あおさとりに行こう)」と、来た。あんトウーじーや「君は嫁入れ前になってから、海に行くな」と、言っても、友達にずっとさそわれて、しかたなく行ったそう。そして、海につき落とそうとしたそう。「あら、まちがえちゃった」と。失敗(しっぱい)したのを言いちがえた。アマンニヤマサグは、翌日(よくじつ)、「ネイブル しちくーで(ノビルをとってくるよ)」と。「もう、やれない」と、あんトウーじーは、言った。「ぜひとも、つれて行きたい」と言うので、アマンニヤマサグは、いやとも言えずつれられて行った。ネイブルは、少しとってから、松の下で、「シランじー、さーとー(シラミのとりあいっこ、しよう)(注1)」と。アマンニヤマサグは、うわーなりむん(ねたま深い者。注2)だから、「君の虱を先にとろう」と言いながら髪の毛を松にひっかいた。そしてブンニヤギティ(ほつたらかして)逃げ帰った。髪の毛は、いくらしても切ることができない。あんトウーじーとは、いくらまってもアヤウリマグダが帰ってこないでマチドーリ シュティ(待ちつかれていた)。そしたら、嫁入りの日が来たら、アマンニヤマサグが、アヤウリマグダのかわりになって嫁に行くのだそう。昔だから籠(かご)にのせられて行くからね。行っていたら、向こうで人の声がする。アマンニヤマサグが、ちゆぬをうとうとうーてい なーをうとう なーちい ゲーゲー(アマンニヤマサグが人の夫をとって自分の夫にしているゲーゲー)と叫(さけ)んでいるそう。アヤウリマグダは行こうと思っても行けない。それを聞いて、籠かつぎの人々が、「これくらいの女なら自分たちのシマにもフウシガ(いるが)、なんで殿様はこんな女をさがしたのだろう」と、言い合っていた。「人が叫んでいるようにしている」と、籠をおろしていたら、叫び声(さけ)がする。「いや、ちがう」と、かついで行こうとすると、叫び声。「アマンニヤマサグが、ちゆぬをうとうとうーてい なーちい ゲーゲー」と。声の方へ行ってみると、髪の毛を松のえだにからまれているアヤウリマグダを見つけ、髪の毛をはずしてあげた。わけを話すと、「おまえは、そういう者か」と、着けていた着物をとりはずし、アヤウリマグダに着けさせてつれて行ったそう。

(『池水ツル姫昔話集』1988年29頁)

注(1) 昔の人々は、子供の虱(しらみ)をとってあげたり、お互いにとり合ったりしていた。瀬戸内網野子の納ウチ

ヨ姫・福島安千代姫はカニコ由来も継子の虱をとってあげながら髪の毛をクワの木にひっかけて、それが死んで虫になり葉を食べていたと話した。

(2) ウワナリは、室町時代から使われている言葉（辞典）。

(3) この話は1981年8月の採録。以前1981年3月井之川出身鹿児島市在住の井上カナ姫（明治36年生）が、「アマンニヤマサグがちゆぬをうとうとうて なうとうな一ち ゲューゲュー」とおぼえていたことから井之川の伝承が分かった。井上カナ姫の話は「奄美の民話の採集」（初出『国文学解釈と鑑賞』第47巻第9号1982年至文堂、再録、奄美民話集4『奄美民話ノート』1989・平成元年、郷土文化研究会）。

ほかに、『保マツ姫昔話集』1992年6頁）にも一部記録。瓜子織姫の話が徳之島井之川に伝承されていたのです。きっかけ、ガラ（カラス=鳥）の話だったのでしょうか。

アマンニヤマサグがちゆぬをうとう と一てキ な一をうとう な一ち ゲューゲュー と、鳴いたというのがきっかけです。その頃、休日に民話を教えてもらっていました。びっくりしました。それから、井之川をはじめ尋ねておりますが、井之川の保 マツ姫、池水ツル姫なども伝承しているのに出会ったのです。

(2) あまのじゃく 九州ではアマンジャグメといっている地方がある。瓜子姫の昔話では、姫を殺し、または樹の梢に縛りつけておいて、自身姫の姿に化けて嫁入ろうとする悪者を、東北では山姥だの鬼だのというのが、他の地方ではアマンジャクと呼んでいる。（『民俗学辞典』昭和26年11頁要約）。あまのじゃくを辞典などでしらべてみてください。

(3) 稲穂とアマンシャンマ 昔は、稲（米）の穂（ほ）は根っこから上までずーと実がなっていたそう。これを見たアマンシャンマが、「これでは、農家があんまりもうけて、働かなくなる」というて、すごいて（シグテキ）いまくらい実がなるようにしたそう。

【解説】 阿久根市尾崎校区（ボンタンの産地）で谷ロムツさん、前田ミツエさん、迫田富夫さんたちから1985年に教えていただいた話を元には書きました。三人は、麦、キミなど、穂をつける植物だと伝承しておりました。井之川のアマンニヤマサグ。阿久根市尾崎のアマンシャンマ。民俗辞典の九州ではアマンジャグメなどは、アマンジャクの伝わり方の変化だろうなあと思われまます。ちょっとした話が『古事記』などにのっている天探女（アメノサグメ）とも関係するのでしょうか。

## 身近な話

私たちの身近なところいろいろな話があり、話の元になるできごとがあります。なかでも、私（編者）は、へびの話に関心を深くもっております。なかでもハブの話です。ハブの話は私は七話ほど記述しておりますが、皆さんはいくつぐらいご存じですか。

### ハブの呼び方（呼称）

奄美群島でハブは大島と徳之島にしかいません。そのハブの呼び方をいくつくらい知っておりますか。ハブは共通語です。なぜ、ハブというのでしょうか。古語辞典で調べると、おもしろいです。はみ〔噛み・食み〕。はみ〔マムシ・蝮〕です。変化してきたのでしょうか。大島・徳之島では①マツムン（待つもの）。②イショガマチ。③アヤキマダラ（アヤクマダラク=アヤ模様豊か？）④マジムン、または⑤マジユン。⑥アヤクブシメーレなどです。なぜ、こう呼ぶのかも不思議です。シマによって違うと思っており、井之川は④だけと思っていたのですが、昭和4年生の男性も普通のように⑤でよんだのです。あなたのシマではどんな呼び方があるのでしょうか。マジムンは沖縄県ではハブとは全然関係がないようです。

「古道具や動物が変化して人に災いをなすと考えられているもの。葬式の籠（ガン）が牛マジムンに化けて人を襲ったり、老いた豚が美女に化けて出たり、道の辻（つじ）にあって人を迷わすヒチマジムンもおる」（沖縄民族辞典を一部変更）。

### ハブの民話

大島郡内では七種類ほど伝承されております。まだあると思います。①脱皮。②立って歩いた。③山の神の使い。④毒の差。⑤アカマタとの闘い。⑥恩返し。⑦わが娘・・・ハブの化身など。次回の話の題名で終わっておきます。

がん予防の実証とがん撲滅の国民運動を！

バック

NPO法人「抜苦ねっと」

副理事長 徳田昌則

〒989-3212 仙台市青葉区芋沢字権現森山 82-14

URL <http://baknet.jp>

TEL: 0120-898-417

バック

画像診断では見えない微細がんの検出と免疫細胞BAK療法の組み合わせで、

「がん」を発症させないというがん撲滅の「夢」実現に取り組んでいます。



# 徳之島産 黒糖焼酎のご案内

長寿世界一「泉 重千代」翁も毎晩愛飲された徳之島の自然の恵みをいっぱい浴びた「さとつきび」から作られたミネラル豊富な黒糖焼酎！

|   |         |   |         |   |         |   |         |
|---|---------|---|---------|---|---------|---|---------|
| 奄美 30度  |         | 奄美パック 30度   |         | 奄美パック 25度   |         | 煌めきの島 25度   |         |
|  |         |  |         |  |         |   |         |
| 6本入 12本入  |         | 6本入   |         | 6本入   |         | 12本入  |         |
| 1800ml  | ¥14,904 | 1800ml  | ¥14,256 | 1800ml  | ¥12,636 | 900ml   | ¥15,292 |
| 900ml   | ¥16,848 |   |         |   |         |   |         |
| ブラック奄美 40度  |         | あじゃ 30度   |         | 島のナポレオン 25度   |         | ルリカケス 40度   |         |
|  |         |  |         |  |         |  |         |
| 6本入   |         | 6本入<br>12本入   |         | 12本入<br>30本入  |         | 6本入<br>10本入   |         |
| 720ml   | ¥15,552 | 1800ml  | ¥14,249 | 900ml   | ¥14,320 | 1800ml  | ¥20,400 |
|   |         | 900ml   | ¥14,281 | 300ml   | ¥14,839 | 900ml   | ¥19,800 |

お問い合わせ

注文先: NPO法人 徳之島「夢」振興会議  
酒類販売責任者: 宮原 たつ子



住所: 東京都品川区東五反田3-20-10-101 (株)ユイワーク・サポート内  
電話: 03-5449-8321 (夢振専用) FAX: 03-5449-0347 (ユイワークと共有)  
mail: bussan@tokunoshima-yumeshin.or.jp http://www.tokunoshima-yumeshin.or.jp

注文方法: 電話・FAXまたはメール ※ご注文は1ケース単位となります。  
支払方法: 郵便口座へ送金 (発送時に郵便振替用紙を同梱)  
※別途送料がかかります。

その他「徳之島産直品」に関しては、(株)ユイワーク・サポートが夢振協力事業としてお取扱い致しております。

| 販売時期   | 商品名  |
|--------|--|
| 2~3月   | たんかん・ジャガイモ                                     |
| 6~7月   | パッションフルーツ                                      |
| 7~8月   | 完熟マンゴー・パイナップル・ドラゴンフルーツ                         |
| 10~11月 | シークワーサー  |
| 通年受付   | 黒糖セット・有機栽培グアバ茶及びピワ茶・べにふうき茶等<br>その他 サンコンウコンドリンク |



皆さん是非徳之島物産品を飲み、食べ、お土産に差上げて徳之島の農家及び産業を育成して行きましょう。一人ひとりの行動が大きな力、うねりになり、産業が活性化します。どうですか、毎月1日は故郷の食材を1品食卓に並べて見ませんか。そこからUターン、Iターンは生まれ人口増や時々帰りたいくなる活気溢れる徳之島が誕生します。



## パラグアイーイグアスの旅

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 正会員  
科学技術翻訳士 福井 巖(川崎市在住 徳和瀬出身)

2016年6月、南米パラグアイ共和国の首都アスンシオンに5日、そこからバスでブラジルに渡りイグアスの滝に2日の旅日記です。高円宮妃が名誉会長をされる、生け花インターナショナル(I. I.)の南米地区大会参加の家内と娘の付き添いでした。生花には知識もないまま、南米への興味と、大会後世界最大のイグアスの滝を見る旅の経路が参加の目的でした。パラグアイは、南米の心臓と言われているように、南米大陸の真ん中にあります。日本の1.1倍に人口約700万人、牛が人間の約3倍、乳製品が多い。現地グワラニー族とスペイン人との混血が90%、公用語はグワラニー語とスペイン語、植民地化時代イエズス会に随分助けられたらしい。今年は、日本からの移民80周年の記念すべき年でした。まじめで正直、働き者の日本人は、現地で大変高く評価され、日系人社会は一目おかれていて、大変な親日国でした。空港には大きな歓迎垂れ幕、国会訪問時は3名もの国会議員による説明や案内。日本人によってキレイに、整理された土地、整った町並み、移住した先人の苦労には頭が下がります。

着いてすぐ、生花の先生についていき、枝物や花材を会員宅で頂きに行きました。大きな屋敷で、庭にパイナップル、バナナ、椰子等と一緒にポメロン(柑橘類)もあり、不思議な感覚を覚えました。聞くと、夏は40度になり、冬は0度になるそうで、植物を見る限り、温帯、亜熱帯、熱帯の気候が混在しているような感じでした。このネディーさんは、イタリア系移民の二世の方でしたが、サーバント(召使)一家が住み込んでいて、運転は勿論、普通、先生が切った枝物は、会員が運ぶらしいが、サーバントが運んでくれて、庭の大きなプールに入れてくれました。亀やにわとりが庭に放し飼いされ、さすがにアルマジロは箱に入れて飼っていました。初日のウェルカムパーティーの会場が会員宅だったので、立食形式だと思っていたが、何と60数名が座れるディナーパーティーでJICAの方や日本大使ご夫妻も臨席されました。総じて、現地日本人は豊かでした。

いけばなインターナショナルの現地責任者、笠松由美子さん(叙勲者)は、2世で、お父様(故人)がパラグアイ国のために貢献された人ということで、パラグアイの切手になっています。I. I.の発祥は駐日大使の奥さんが「こんな素晴らしい日本の文化は世界に広めるべき」との発案で設立されたそうですが、南米地区大会は、支部の皆さんの献身的なボランティア活動で感動的な大会になりました。移民した方たちが苦労して建てたという「日系人会館」のビルで行事は行われましたが、ビルはシカゴやNYにもない白亜の大きな広い建物でした。日本、アルゼンチン、チリー、ブラジル、エクアドル、インド、U.S.A等から参加していた人は、たいへん明るく、本当にいけばなを楽しんでいる感じに見えました。現地日系の会員も運転手がついて、仕事を手伝ってくれ、用事がおしゃべりしているだけの時も、じっと待っていて、送迎していました。ご主人と奥さんに別々の運転手がいる方もいました。ただ、貧富の差は激しく、大統領府のすぐ近くから、バス通りには、ベニヤ板で囲った小さな小屋が林立していたり、街の物売り、裸足の子どもたちもいました。

帰りにアスンシオンから5時間くらいのバス旅行でブラジルに入り、イグアスの滝に。見渡す限り、様々な滝があり、あんなにスケールの大きなものは見たことがありません。ルーズベルト大統領夫人がこの滝を見て、「ナイアガラの滝がなんて貧弱なのでしょう」と言われたとか、さすが世界一の観で、納得しました。ラッキーなことに歩いている目の前で、まん丸い虹が出てくれて、一入感動しました。今度は、アルゼンチン側からも見てみたいと思いました。ここは、是非行かれることをお勧めします。日本の6月が現地では10月の季節で、蚊もいませんでした。

成田からダラス、ブラジルのサンパウロを経由して、パラグアイの首都アスンシオンへの飛行機の実時間は、24時間、家を出てパラグアイのホテルに着くまでは、約40時間かかりました。帰りはニューヨーク経由だったので、飛行実時間は、25時間35分、ブラジルのホテルを出て、家に着くまで、38時間という長い旅でしたが、両国とも「先進国の人達よりも、より幸せな表情をして幸福だと思っている人が多い」と思われる素朴さと伸びゆく力強さを感じました。

旅行後の感想ですが：第二次大戦中に「大転換」を書いた経済学者でカール・ポランニーという人がいました。『資本主義とは個人を孤立化させ、社会を分断させる「<sup>あくま</sup>悪魔の碾き臼<sup>ひきうす</sup>」<sup>1)</sup>である」と何ともすごい、予言じみたことを言ったりしていました。近代の資本主義で当たり前になっている、労働や土地を商品化したことが、失業・貧困・環境破壊につながることを説いたようですが、中には、うなずけるところもあります。イギリスのレスター大学が発表した2006年のレポート(世界の人々の「幸福感」を国ごとに調査)によると、ブータンは世界で8位(アジアではトップ)、「パラグアイ75位」<sup>2)</sup>、ブラジル81位、日本は何と90位！？ こういう事実があると、ポランニーの先見性にもびっくりさせられます。企業の第一目的は利潤追求ですが、ゆきすぎると、CO<sub>2</sub>増大などにより自然破壊になりかねません。そういう点では、太陽光利用や植物を利用するのも、もっともっと広がるような気がします。

短歌 福井 巖

「かにかくに ガン細胞は 愚かなり 己が母胎を 喰らひて滅ぶ」

「中東に 流血殺戮 絶へ間なく ガン細胞を ひと唾<sup>わら</sup>へりや」



アスンシオンでの国会議事堂の屋上



ヤシの大木



いけばなのデモンストレーション



イグアスの滝

(注)

1) ハンガリー出身(ユダヤ人)であったポランニーは、法律家・革命家からスタートし経済史家・経済人類学者となったと云われています。市場原理絶対のそれまでの経済学や人類学に異をと立て、彼独自の経済人類学をすすめる時、詩人で画家であるウイリアム・ブレイクの「悪魔の碾き臼」と云う、当時の流行りとなった表現に意見の一致する所が有り、それを借りたようです。

2) 178カ国中での 75 位は良といえる

3) ブラジル側から見たイグアスの滝の一部。こういう滝がいたる所にあり、ステップで間近までいくことができる。まん丸い虹と 2 重のニジが現れたことも

**鹿児島にある自社工場にて製造!** **最新カタログ無料配布中!**

大手の販売店様にも卸しています。

**額縁、絵画、画材 全国販売**

取締役会長  
**雪山 渥美**  
代表取締役社長  
**雪山 大**

アルナ 額縁 検索  
<http://aluna.co.jp>

**株式会社アルナ**

本社 〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎2562-26  
TEL 048-878-4811 FAX 048-878-4823  
鹿児島工場 〒895-0052 鹿児島県川内市冷水町字上床551-7  
TEL 0996-27-0881 FAX 0996-27-0882  
福岡営業所 〒816-0922 福岡県大野城市山田4-18-3  
TEL 092-592-0745 FAX 092-581-9088  
Eメールアドレス:info@aluna.co.jp

表装修復

会長 雪山 渥美 **無料**  
社長 雪山 靖 相談承り中!

修復・額縁・額装・絵画・表装

雪 山 堂


がくぶち屋の

●本社・工房 〒336-0974 さいたま市緑区大崎2562-1  
**TEL 048-812-1341** 平日9:00~17:00  
土日祝 定休


●浦和店 〒336-0011 さいたま市浦和区高砂1-12-1  
コルノ4F(伊勢丹) 浦和西口徒歩2分

●修復例の実例あり!  検索  
<http://www.setuzando.co.jp>

修復前



修復後





## 平成28年度 武蔵野大学『徳之島農業体験実習』について

武蔵野大学では日本の未来を担う優秀な学生を育成するため、産官学が一体となった大学教育の推進が必要であると考えております。学生たちは大きな潜在能力を秘めており、企業・自治体などと大学がそのつながりを強め、そして助け、側面から支援することで、一人ひとりの能力をもっと導き出す教育が可能になると考えております。学外学修プログラムは、日常とは異なる環境下においても主体性や問題発見・解決能力を発揮出来る力を育成するため、また次年時以降の学習につなげていくために取り組んでいます。そうした中で、徳之島の皆様には、昨年度から町をあげてご協力頂いており、学外学修プログラムを実施することでその成果を期待し、徳之島の皆様に少しでも恩返しをできればと思っております。

2年目を迎える今年は農業体験として全6班59名の学生が様々な農家に分かれて農業体験実習を行いました。

## 『 徳之島にて 』

武蔵野大学 法学部教授 林 弘正

7泊8日の徳之島でのボランティア活動を引率しての感想を記します。

学部学科横断の10名の混成チーム。事前に提出した自己紹介では、仲間との交流が上手く行くか心配している学生もいましたが、全くの杞憂に帰りました。互いに役割分担表を作り3名プラス1名とし、そのプラス1名がルーティンとして各班に新たに参加し、相互のコミュニケーションを高める効果を果たしていました。

引率者としての役割は、ボランティア先の農家さんと学生との円滑な関係性の構築ですが、これも杞憂に帰りました。4日間の全日プラス半日の活動は、作業を手伝い昼食を共にすることで受け入れ先の農家さんと学生との間に確固たる信頼関係を構っています。各農家さんにご挨拶がてら終日ご一緒する中で、オーナー一人一人の方々が情熱的で確固たる自分の信念を持たれ魅力溢れる方々です。そして、学生達に生きること考えることの意味を無言のうちに伝えて居られます。身体で教えることの重要性を再認識しました。

引率者である私は、島の方々とコミュニケーションに専心しました。日の出を見るための早朝の海辺の散歩では、多くの方に出会い挨拶を交わしました。自然の美しさや島の人たちの優しさに惹かれます。しかしながら、図書館で徳之島の歴史を繙くと第二次大戦後8年間に亘るアメリカ軍政府支配下にあった事実直に面させられます。沖縄のアメリカ軍政府支配の歴史は公知の事実であるのに反し徳之島の歴史を不勉強にも知りませんでした。徳之島の方が、当時、勉強をするために密航した事実も忘れられています。

島の方々とコミュニケーションは、歴史を踏まえて構築されることを痛感すると同時に参加者一人一人に学習の一環としてのボランティア活動でより多くのことを体得するのを願うばかりです。



徳之島町役場にて プレゼン発表会  
(武蔵野大学×徳之島農業体験 facebook より)

私は今回、初めて牛のお世話のお手伝いをさせていただきました。もともと動物が得意な方ではなかったのですが初日は小牛の部屋に入るのも怖くてどうなるかと思いましたが、この5日間で小牛を捕まえられるようになったり、出産を見ることができたり、ここに来なければ一生することはなかった貴重な経験をさせていただきました。このような充実した1週間を過ごせたのも、何も分からない私たちに親切に温かく教えてくださった永吉ファームの皆さんや、島観光で徳之島の魅力を存分に教えてくださった役場の皆さん、お祭りや近所であった地元の方々など、沢山の皆さんのあたたかさのおかげだと思います。

1週間は本当にあっという間で、また徳之島に来たいと思いました。東京に帰ったら、家族や友達に徳之島での写真をみせたり、話をして魅力を伝えたいです！

## 『 農業体験実習 実習生 』

武蔵野大学 1年 第5班 男性

徳之島にきて、普段やることのない農業体験をすることができ、改めて食べ物の大切さを知る事が出来ました。また、自分の新たな一面を知ることができ、とても貴重な経験になりました。観光もする機会があって徳之島の素晴らしい一面をみる事が出来てとても良かったです。こんなに魅力的な徳之島のことを知らない人たちはとてももったいないと思います。なので、これらの経験を踏まえて、東京に戻ってからは徳之島の素晴らしさを家族や友達に話してみたいと思っています。

## 『 農業体験実習 実習生 』

武蔵野大学 1年 第5班 女性

班のみんなで協力し達成する事の喜びを感じました。農業体験をすることでとても辛い時もありましたが農業の良さを知ることが出来ました。浜下りやネンケというお祭りに参加させていただけたので島の方々と触れ合う機会が多かったです。島の方々はとても温かったです。プレゼンをすることにより、島の魅力に気づくことも出来ました。海や自然の良さをもっと沢山のの人に知ってもらいたいと思いました。マンゴーやドラゴンフルーツと言う東京ではあまり食べる事の出来ないフルーツも食べる事が出来て良かったです。とても美味しかったです。7泊8日という短い間でしたが徳之島の良さをたくさん知ることが出来ました。とても楽しかったです。



永吉ファーム



水かけ祭り（ネンケ）

(武蔵野大学×徳之島農業体験 facebook より)



徳之島を初めて訪ねたのは昨年(2019年)の4月初旬でした。前キャリア開発部長の洞口教授と就職・キャリア課の中塩前課長と3人で、本学学生の「長期インターンシップ」受け入れについてのご相談に伺ったのです。この日東京の八王子では雪が舞ったとかで気温10度を下回っておりました。徳之島は曇っていたのですが25度以上で、子宝空港に降り立った時、「ここは南の国だ」と心底思いました。

正式の打ち合わせは翌日でしたが、到着した晩に開いてくださった懇親の席で、高岡町長、住田企画課長を筆頭とした企画課の皆様にお会いし、3年生の長期インターンシップと1年生の農業体験学習などの受け入れについて快諾いただきました。

長期インターンシップの方は、私がすでに3年ほど続けていました産学官連携ゼミ(公務員司書ゼミ)のゼミ生から数人募ることにしました。プロジェクトは、徳之島の学生目線による観光ガイドブック「Navi 徳之島!」の制作ということになりました。私のゼミ生は、もともと北海道東川町の長期インターンシップということで募集していましたので、「徳之島プロジェクト」は唐突だったのですが、岩部さんと矢田さんが「行きます」と手を挙げてくれました。後で、ゼミとは別に募集した6人が加わり、昨年夏1か月間長期インターンシップを行いました。

企画課をはじめ役場の皆様、観光協会の方々、永瀆木材の永瀆様、数多くの島の皆様にお世話になりながら、学生たちも南の島での貴重な体験を積ませていただきました。参加後、あきらかに成長した学生たちの姿を見て、間違いなく彼らの今後の人生に大きな影響を及ぼすインターンシップだったと思えました。徳之島の皆様に心から感謝申し上げたいと思います。

肝心の「Navi 徳之島!」の方は、学生集団にはありがちな「辛い共同作業」になったようで、迷走のすえ今年2月に一応出来上がったのですが、残念ながら出版するだけのレベルに達していないとの判断がなされ、当初の計画を変更し現在に至っております。ゼミの担当教員として、きちんと指導できなかったことの不明を恥じるばかりです。学生たちの作品は、今年5月末に開かれた徳之島「夢」振興会議総会で発表の機会を与えていただき、席上「あまり知られてない懐かしい場所が紹介されている」とのありがたい言葉をいただき、学生たちの流した涙の幾分かは報われたように思いました。

2名だけですが、「Navi 徳之島!」の完成を目指して頑張っています。引き続き温かいご支援をお願いしたいと存じます。

私自身は北海道生まれの北海道育ち、還暦をすぎたこの歳になって「南の島」徳之島と出会うことになるなんて想像もつかないことでした。ですが、南北に2千キロ以上離れている両島の共通点をすぐに見つけることができました。どちらの人たちも「他人に優しい」ことです。おそらく、厳しい自然環境の前では人間がいかにも無力な存在であるか分かるからでしょう。そのため身に付いた「優しさ」が両島の人びとには備わっているように思いました。今後とも仲良くしていただきたいと存じます。徳之島および「夢」振の皆様に重ねて御礼申し上げます。



奥山さんのたんかん農園



ふとり農園

(武蔵野大学×徳之島農業体験 facebook より)



徳之島プロジェクト(Navi 徳之島！)  
美しい徳之島の自然遺産ガイドブック制作  
寄付金ご納入方法  
(銀行振込)

★振込人名入力の際に、お名前の頭に「トクノシマ」をご入力下さい。  
例)「トクノシマ 氏名」  
下記口座へお振込みください

〔振込口座〕 三菱東京 UFJ 銀行吉祥寺駅前支店  
銀行 No.0005 支店 No.365  
普通 No.5243802  
学校法人 武蔵野大学  
専務理事 田中教照 (タナカ キョウショウ)

個人による寄付の場合、寄付申込書をご提出いただきますと、領収証と税制上の優遇措置を受けるために必要な証明書(写)をお送りいたします。

税制上の優遇措置(個人の場合) 寄付者の選択によりどちらか一方の制度で申告することが認められています。

① 所得控除制度

〔所得控除額〕= 寄付金額 (総所得金額等の40%が上限) - 2千円

確定申告の際に本学院からの領収証と特定公益増進法人証明書(写)を所轄税務署にご提出ください。

② 税額控除制度

〔税額控除(所得税額の25%が上限)〕= (寄付金額(総所得金額等の40%が上限) - 2千円) × 40%。

確定申告の際に本学院からの領収証と税額控除に係る証明書(写)を所轄税務署にご提出下さい。

ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

～お問い合わせ～

武蔵野大学 就職・キャリア開発課 駒宮 知恵 (こまみや ちえ)

東京都江東区有明 3-3-3 TEL03-5530-7350 FAX03-5530-3812 <http://www.musashino-u.ac.jp>

(株)永瀆木材 代表取締役 永瀆 隆史氏の発案がこのような大きなプロジェクトを動かしました。  
上記口座は武蔵野大学さんの、この行動に感謝の意で、「夢」振サイドより依頼して開設して頂きました。

「夢」振 事務局より徳之島関係者へお願い

武蔵野大学さんは産官学連携を大きな柱の一つに掲げ、我が故郷徳之島活性化(徳之島ナビ作成・農産物改良・農産物拡販方法の開発・自然遺産登録を控え観光事業 PR 等々)に向けて、延べ約60名の学生が2015年度より以後10年間に亘って代わる代わる自費で徳之島に長期滞在して(2016年度は6班に分けて60名)活動を展開しています。

私たちの心の支えである故郷が、この事業によって新しい徳之島、夢溢れる徳之島に生まれ変わると想像しただけで嬉しく心が豊かになりませんか。

私たち徳之島出身者として、誠にありがたく、感謝の気持ちを言葉だけでなく、形の上でお応えするとしてら浄財、その他で側面から支えて行くのが一番と考えます。

1,000円でも結構です。是非上記口座へ振込んで支援の輪を広げて行きましょう

毎年大勢の学生さんたちが徳之島の為に、自費で自炊しながら活動を展開していきます。故郷在住者は野菜、果物、お茶菓子の黒砂糖等等を差し入れて皆さんを励まして頂きたいと思います。

※ まだまだ我々のPR不足で十分に浸透されておりません。武蔵野大学さんのこの活動に徳之島関係者の感謝の気持ちを是非形で表し、学生さん達の熱い心意気に側面から応援致して行きましょう。



第71代～73代 内閣総理大臣 中曽根 康弘 先生から「夢」振 10周年 お祝いメッセージの色紙です。土屋 光男 氏(当時の徳田 昌則 理事長の友人)の依頼で、書いて頂いて贈呈されました。

## NPO 法人徳之島「夢」振興会議

### 入会のご案内

- ① 島のフラワー運動に対する協力事業
- ② 島の特産品 PR 及び販売協力事業
- ③ 島の観光開発協力事業
- ④ その他島興しに役立つ関連事業 (例えば研究・調査)

#### 年会費

|               |                 |
|---------------|-----------------|
| 正会員           | 5,000 円         |
| 青年会員 (30 歳未満) | 3,000 円         |
| 賛助会員          | 個人 1 口 1,000 円  |
|               | 団体 1 口 10,000 円 |
| 協力会員 (作業の協力)  | 年会費 ナシ          |

### 「夢」振だより 編集後記 (事務局長 町田憲孝)

- ★ 本 15 号は 2016 年度の総会に於いて新役員が相当誕生しましたので、新役員のご挨拶や 2 回/年「(通常総会・臨時総会) 実施している総会の状況をお知らせする内容を中心になりました。
- ★ 今年 4 月はアンケートで要望が強かった、徳之島の殆どの小中高に入学記念植樹 (緋寒桜) を実施、また、11 月には新設徳之島高校 10 周年記念事業への協賛で『「夢」振 徳之島フラワー訪問団』を編成して徳高を始め、いくつかの集落に沢山の桜等を植え、将来の「桜並木」計画も進行中です。
- ★ 今年 3 月には関西で「夢」振と同じような活動をしている「一般社団法人 徳之島」さんと連携協議会を開催し、協力体制を強化しました。今後は中部地区・九州地区とも連携強化を考えております。
- ★ 「夢」振の状況はホームページでご覧になれます。どうぞご利用ください。
- ★ パソコンのメールアドレス保持者はメールアドレスを事務局へ連絡して頂ければ、随時情報を流します。
- ★ 恒例行事になった関東徳洲会企画の 2 月第 3 日曜日東京代々木公園野外劇場・イベント広場に於ける徳之島のおいしいジャガイモ「春一番」を始め、徳之島物産展は故郷に帰ったような雰囲気です。沢山の徳之島出身者が集い、語り、故郷の味を懐かしむ場になっています。来年 2 月は貴方も是非そこへ顔を出して見ませんか。
- ★ 奄美海援隊 (株) は徳之島に上場を目指す会社を設立し活動しています。同社の長命草入りサンコンウコン、徳之島の原材料やギニアのシアバターを使用した化粧石鹸「ゆいの島石けん」を是非ご愛用し、同社を盛上げて頂きたい。
- ★ 会報誌「夢」振だよりへの投稿 (趣味の紹介・旅行記・体験談・ある運動に取組中・その他色々) 是非お願いします。その都度事務局宛へ郵送、FAX, メール等で送付して頂ければ会報誌発行時必ず掲載します。
- ★ 東京の武蔵野大学さんが去年から向こう 10 年に亘って、多くの学生を徳之島へ派遣して、あらゆる角度から、徳之島を引立てる企画 (農業支援・観光資源発掘及び観光客用ナビ作成・他) を実践しております。私たち徳之島出身者もこの取組に対して側面から支援したいと思っております。徳之島関係者の浄財面でのご協力を是非お願いします。